

第五十回 貴族院議事速記録第二十三號

大正十四年三月十一日(水曜日)

午前十時十八分開議

議事日程 第二十三號 大正十四年三月十一日

午前十時開議

- 第一 治安維持法案(政府提出) 第一讀會
- 第二 船舶無線電信施設法案(政府提出) 第一讀會
- 第三 輸出組合法案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第四 重要輸出品工業組合法案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長報告)

○議長(公爵徳川家達君) 是ヨリ書記官ヲシテ報告ヲ致サセマス

〔小林書記官朗讀〕

昨日政府ヨリ左ノ報告書ヲ受領セリ

大正十一年度國有財産増減總計算書

大正十一年度各省所管國有財産増減報告書

大正十一年度國有財産増減總計算書検査報告

○議長(公爵徳川家達君) 是ヨリ本日ノ會議ヲ開キマス、鈴木總兵衛君病氣ニ付キ會期中ノ請暇ノ申出ガアリマシタ、之ヲ許可イタスコトニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第一、治安維持法案、政府提出、衆議院送付、第一讀會

治安維持法案

右政府提出案本院ニ於テ修正議決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也

大正十四年三月七日

衆議院議長 粕谷義三

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔ハ衆議院ノ修正削除ノ符號ナリ〕

治安維持法

第一條 國體若ハ政體ヲ變革シ又ハ私有財産制度ヲ否認スルコトヲ目的トシテ結社ヲ組織シ又ハ情ヲ知リテ之ニ加入シタル者ハ十年以下ノ懲役又ハ禁錮ニ處ス

前項ノ未遂罪ハ之ヲ罰ス

第二條 前條第一項ノ目的ヲ以テ其ノ目的タル事項ノ實行ニ關シ協議ヲ爲シタル者ハ七年以下ノ懲役又ハ禁錮ニ處ス

第三條 第一條第一項ノ目的ヲ以テ其ノ目的タル事項ノ實行ヲ煽動シタル者ハ七年以下ノ懲役又ハ禁錮ニ處ス

第四條 第一條第一項ノ目的ヲ以テ騷擾、暴行其ノ他生命、身體又ハ財産ニ害ヲ加フヘキ犯罪ヲ煽動シタル者ハ十年以下ノ懲役又ハ禁錮ニ處ス

第五條 第一條第一項及前三條ノ罪ヲ犯サシムルコトヲ目的トシテ金品其ノ他ノ財産上ノ利益ヲ供與シ又ハ其ノ申込若ハ約束ヲ爲シタル者ハ五年以下ノ懲役又ハ禁錮ニ處ス情ヲ知リテ供與ヲ受ケ又ハ其ノ要求若ハ約束ヲ爲シタル者亦同シ

第六條 前五條ノ罪ヲ犯シタル者自首シタルトキハ其ノ刑ヲ減輕又ハ免除ス

第七條 本法ハ何人ヲ問ハス本法施行區域外ニ於テ罪ヲ犯シタル者ニ亦之ヲ適用ス

附 則

大正十二年勅令第四百三號ハ之ヲ廢止ス

〔國務大臣若槻禮次郎君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(若槻禮次郎君) 本案提出ノ理由ヲ簡單ニ申述ベタイト存ジマス、我國ニ於キマスル無政府主義者、共產主義者其他ノ者ノ運動ハ、近年著シキ發展ヲ見ルニ至リマシテ、殊ニ露國、獨逸ノ革命ニ關スル過激ナル情報ガ一部ノ者ヲ刺戟イタシマシテ、其運動ヲ一層深刻ニ導イタ感ガアルノデアリマス、次デ其一部ノ者ハ外國ノ或同志ト通謀イタシタリ、又ハ海外ヨリ資金ヲ仰イデ過激ナル運動ヲ計畫實行セムトスル者モアリマシテ、運動自體モ組織的、且ツ大規模ニ行ハレムトスル情況ニアルノデアリマス、而シテ最近各種ノ社會運動モ漸次盛シニナラムトスルノ情況ニアルノヲ奇貨ト致シマシテ、是等ニ對シマシテモ危險ナル思想行動ヲ鼓吹シ、以テ運動ヲ惡化セシメ、又ハ社會主義的過激運動ト提携セシムベク努メツ、アルヤウナ模様デアリマス、加之、日露ノ國交モ早晚恢復ヲ見ルコトニ相成ルノデアラウト存ジマシテ、其結果ハ彼我ノ來往頻繁トナリ、過激運動者ハ各種ノ機會ヲ得ルコトニナラウト思フノデアリマス、要スルニ各種ノ社會運動ハ漸ク遂ウテ旺盛トナルコトデアラウト思ハレマスルシ、其間、過激ナル思想ヲ有スル者等ガ、帝國ノ治安ヲ紊ルノ目的ヲ以テ不穩ナル行動ニ出ヅルノ傾向ハ、益々増加スベキモノト認ムルノ外ナイノデアリマス、然ルニ是等ノ行動ニ對スル取締法規ト致シマシテハ、現在、刑法、治安警察法、新聞紙法、出版法等ガ存シテ居リマスケレドモ、其規定ガ不十分デアリマシテ、屢々危險ナル行動ヲ全ク取締リ得ザル場合ガアリマスルノミナラズ、其罰則ヲ適用シ得ル場合デアリマ

シテモ、概ネ輕キニ失シテ、罰則ヲ賭シテ不穩ナル行動ヲ敢行セシムルノ結果トナツテ、爲ニ取締ノ實ヲ舉グルコトガ出來ナイ感ガナイデモナイノデアリマス、斯様ナ理由ニ依リマシテ本法律案ヲ起草イタシマシタノデアリマス、法案ノ内容ハ國體政體ノ變革、私有財産制度ヲ根本カラ否認スルト云フガ如キ、我ガ國家組織ノ大綱ヲ破壞セムトスルガ如キ、不法ナル結社、其謀議ト煽動及如上ノ犯罪ヲ助成スベキ目的ニ出デタル金品利益ノ授受ヲ禁ジテ、現今ノ過激ナル社會的運動中ニ存シテ居リマスル所ノ最モ重大ナル危險ト弊害トヲ少カラシムルト同時ニ、一般社會ヲ警メテ不穩ナル行動ニ出ヅルコトヲ豫防セムトスルノガ、本法律案ヲ提出イタシマシタ大體ノ趣意デアアルノデアリマス、ドウゾ御審議ノ上ニ御協贊ヲ與ヘラレムコトヲ切望シテ己マザル次第デアリマス

○議長(公爵徳川家達君) 是ヨリ通告順ニ依リマシテ本法案ニ對スル質疑ノ發言ヲ許シマス、服部一三君

〔服部一三君演壇ニ登ル〕

○服部一三君 曩ニ日本ト「ソヴィエット」社會主義共和聯合國トノ間ノ關係ヲ律スル基本的法則ニ關スル條約ガ御批准ニナリマシテ、我々ハドウゾ今後兩國國民ガ互ニ相干涉セズ、妨ゲズ、親善ノ實ヲ舉ゲテ、サウシテ東洋ノ平和ヲ維持スルヤウニナリタイト思ウテ、一方デハ喜ンデ居リマスル際ニ、又今日提案サレタ所ノ過激思想ヲ取締ルコトニ關係シタル法律ヲ議スルト云フコトハ、誠ニ平仄ガ合ハスヤウナ感ガ致シマスガ、唯今、國務大臣ヨリ御説明ノアリマシタ通りニ、近來、外國ヨリ洵ニ危險極マル所ノ思想ガ這入ッテ、殊ニ露國ノ共產主義ト云フモノガ、彼ノ熱心ナル宣傳ニ依ッテ我國ニモ餘程進ンデ來ル所ノ景況デアリマスルノデ、此際ドウシテモ斯ウ云フ法律ガ無クテハナラナイ、ト云フ御説明デアリマシタガ、私モ此點ニ付テハ誠ニ御同感デアリマスル、此法律大體ニ付テハ大賛成デアリマスル、併シ之ヲ取扱ッテ御居デニナル上ニ付テ質問シテ見タイト思ヒマスルガ、私ノ質問其モノハ誠ニ簡單ナモノデアリマスル、想フニ、此法律ヲ議スル際ニ、露國ノ共產主義宣傳ヲ論

ジマスルノハ、何か縁ノナイコトノヤウニ思フ人モアルカモ知レマセヌガ、此法律ノ因ツテ起ツタ所ハ、即チ此露國ノ共產主義ナドノ恐ルベキ所ガアルガ故ニ起ツタノデアリマスルカラ、此共產主義ノ宣傳ト云フコトノ取締ナドト云フコトニ付テ、此際質問スルノハ、當ヲ得タコトト私ハ思ヒマスル、御承知ノ通り、露國ノ現政府ノ當局者ト云フモノハ、是ハ學問モアリ、知識モアリ、豪膽デアリ、殊ニ多年世上ヲ流浪シテ居リマシテ、辛苦艱難ヲ嘗メタモノデアルカラニ、一般ノ事情ニモ精通シテ居ル者デアリ、又群衆心理ナドト云フコトヲ應用スルニ付テハ、元ト自分ガ經驗ヲ嘗メテ來タ人達デアリ、又己レノ信ズル所ノ主義ニ付テハ實ニ熱心ニ働イテ居ル者デ、蓋シ彼等ハ己レヲ利スル爲ト云フヤウナ私慾ハ無イ者デアルト云ウテモ宜カラウト思ウテ居ル、全ク此主義ノ爲ニ己レヲ捨テ、働イテ居ルモノデアリ、ソレデ此一人一人ノ人格等カラ云ツタナラバ、蓋シ諸外國ノ内閣ノ人ト比ベテ、決シテ遜色ハナイ、恐ラクハ優ツタ人が多イカモ知レナイ、斯ノ如ク洵ニ人材ノ揃ウテ居ル所ノ内閣デアツテ、サウシテ一方ニ於テハ己等ノ主義ヲ世界ニ宣傳スルノニハ、第三「インターナショナル」ト云フヤウナ別働團體ヲ設ケテ、サウシテ熱心ニヤツテ居ル、ソレガ爲ニ此活動力ト云フモノハ、一般ノ考ヘテ居ルヨリモ、モット強イモノヂヤト思ヒマスルガ、如何セム、其宣傳スル所ノモノガ、彼等ノ信ズル所ノ主義ガ、全ク我國ノ國體ヲ顛覆スル所ノモノデアリ、是ガ彼等ノ又世界的革命ト云フ目的デアリ、實ニ恐ルベキ考デアルノデアリマスル、ソレデ試ニ此七八年以來、彼等ガ世界ニ於テドレダケ勢力ヲ得タト云フコトヲ瞥見シマスルニ、先ヅ他ノ所ハ捨テ置イテ、亞細亞洲ノ西部、中部、又ハ東部ニ於テ、此六七年ノ間ニドレダケ彼等ノ爲ニ各國ガ案サレテ居ルカト云フコトヲ調べたら、實ニ驚クベキモノデアリ、恐ルベキモノデアリ、御承知ノ通り、四五年ノ間ニ、既ニ三箇國ガ全ク其爲ニ亡ビテ居ル、「アルメニア」、「チヨルチア」、「トルキスタン」ノ如キハ、全ク彼等ニ亡ボサレテシマッタノデアリ、其他ノ多クノ國モ赤化ノ毒ニ罹ッテ苦シク居ルノデアリマス、亞細亞洲バカリデハナイ、亞弗利加ノ北部ニ於テモ同ジコトデアリ、昔ハ歐

羅バデ土耳其ノコトヲ東方ノ病人ヂヤト云ヒヨツタ、所ガ今日ハ亞細亞洲ニ最モ大キイ病人ガ一ツ出テ居ルト私ハ思ウテ居ル、是ハドンナ病氣カト云フト赤化ノ病氣デアリ、斯ノ如キ實ニ恐ルベキ勢ヲ以テ、亞細亞洲ニ擴ガリツ、アルノデアリマスルガ、是等ノ事ハ先ヅ外國デ、日本デハナイノデアリマスルカラ、別ニシマシテ深ク論ゼズニ置キマスルガ、サテ日本ニ對シテ隱密ニ宣傳ヲシタリ、資金ヲ送ツタリスルヤウナコトハ是ハ有ルデアリマセウガ、コ、デ言ウコトデハナイ、又申シマセヌガ、六年以前ニ御承知ノ通り「バクー」ノ大會議ガアッタノデアリマス、「チノヴィエフ」ガ其時ノ會長デアツタ、傳フル所ニ依レバ一千八百人モ各國カラ集マツテ居ル、其時分ニ如何ニシテ東洋、亞細亞洲ノ諸國ヲ赤化セシムルカ云フコトニ付テノ大體ノ方針ニ付テ、決議、又宣傳文ヲ發行シテ居ルノデアリマスルガ、他ノ國ニ付テノコトハ先ヅ抜キニ致シマシテ、日本ニ關係シテ居ルコトハ、ドンナコトヲ言ウテ居ル、支那人ニ宣傳スル爲ニハ斯ウ云フコトヲ言ウテアリマス、其意味ハ、英吉利ハ支那ニ向ツテ、ドウ云フ事ヲ爲シツ、アルカ、英吉利ハ其同盟國デアリシ、又帝國主義ヲ奉ズル所ノ日本ト力ヲ戮セテ、支那ヲ己レ等ノ植民地トナサムトシツ、アルノデアリ、又三億萬以上ノ國民ヲ、阿片ヲ以テ毒害シツ、アルモノデアリ、之ニ向ツテ皆ハ黙ツテ居ルカ、又朝鮮ニ向ツテハ、古代ノ開明ヲ有シテ居ル所ノ洵ニ立派ナル朝鮮ニ付テハ、彼等ハドウシテ居ルカ、此國ヲ日本ノ資本主義者ノスルガ儘ニ委セテ居ルガ爲ニ、今日ハ日本ノ資本家ハ朝鮮人ニ對シテ火ヤ劍ヲ以テ虐待シツ、アルノデアリ、之ニ向ツテ皆黙ツテ居ルカ、云フヤウナ公々然タル、日本ニ向ツテノ反感ヲ支那又ハ朝鮮ノ人民ニ向ツテ起サセル方法ヲ執ツテ居ルノデアリ、是ハ一步進メレバ、丁度英吉利ニ於テ、彼等ガ用キタルガ如キ、兵隊ニ向ツテ叛亂ヲ起セト云フコトニナルデアラウ、モウ一步進メレバ、革命ヲ起セト云フコトニナルデアラウ、其道行キデアリ、ソコデ是等ノコトニ付テハ、勿論、政府當局者ニ於テハ、ソレゾレ抗議ヲナサツタコトデアラウ、或ハ今ノ「バクー」ノ會議ノ如キハ、數年前デアツテ、其時ノ狀態、此方ノ抗議ヲ許サナカッタト云フコトガアツタ

カモ知レナイ、ガ、斯ノ如キ事ヲ棄テ置イタナラバ、是ハ由々シキコトニナルト私ハ思フノデアアル、此「バクー」ノ會議ノ決議宣傳ト云フモノハ、亞細亞全體ニ向ッテハ、實ニ大影響ヲ及ボスモノデアアル、現ニ昨年アタリ支那ノ或政治家ノ演説ヲ讀ンデ見ルト云フト、殆ド今ノ宣傳ノ意味ヲコキ混ゼタヤウナ主義デアアル、ソレデ私ノ外務大臣ニ御問ヲ致シマスルノハ、極ク簡單ナ事デアリマシテ、唯今ノ如キ公々然タル宣傳、或ハ又唯今ノトハ違ヒ、或ハ事實ガ誤ッテ居ルカモ知レナイケレドモガ、新聞ナゾデハ、支那ノ方デモ日本ノ方デモ頻ニ唱ヘテ居ル、先般ノ上海ニ起ッタ所ノ「ストライキ」、紡績會社ニ向ッテノ「ストライキ」、之ニ向ッテハ莫斯科ヨリ多大ノ金錢ヲ送ッテ之ヲ煽動シタト云フヤウナコトガ有ルガ、苟モ斯ウ云フ事ガ嘘ニシロ、ホンマニシロ、世上ニ流布シテ居ル以上ハ、政府當局者ハ黙ッテ御居デニナラヌダラウトハ思ヒマスルガ、ソレ等ノ事ニ付テモドウ云フ御手續ニナッテ居ルモノカ、此抗議ト云フコトモ一片ノ抗議ト云フコトハ一向効力ガ無イモノデアアル、餘程力アル所ノ抗議デナクッテハ詰ラナイノデアリマスル、抗議デモ例ヘバ英吉利ノ勞働内閣ガ露國ニ向ッテ抗議ヲ申込シタナゾハ、誠ニ微温的ノモノデアアル、併シ現内閣ノ抗議ハ誠ニ徹底的ノモノデアアッタ、抗議ニモ抗議ニ依ル、餘程根強イ抗議デナクッテハ一向効力ガ無イモノデアアルト思ヒマスルガ、ソレヲスルニハ、言ウダケノ此方ニ根柢ガ無クテハナラヌノデアリマスルガ、玆デ御尋ネシテ見タイノハ、此度ノ條約書ノ第五條、宣傳ナゾノコトニ付テノ十分ノ御規定ガアリマスルガ、此上ノ半分ハ無論、勞働政府自分ガ、色々ナ惡イ事ヲシナイト云フコトデアアッテ、其下ノ半分デ見マシテモ、是ハ政府カラ援ケラレテ居ルトカ、補助ヲ受ケテ居ルトカ、或ハ政府ニ關係ガ有ルト云フコトノ公ニナッテ居ルモノダケノ取締ノヤウデアリマスルガ、第三「インターナショナル」、果シテ補助ヲ受ケテ居ルカ、關係ガアルト云フヤウナコトヲ公ニ彼ガ承認スルモノデアアルヤ否ヤト云フコトガ、私ニハチヨット疑ガアルノデアリマスガ、併シ政府ニ於テハ御確信ガアッテ、十分是デ抗議ガ出來ルト云フコトデアラウト思ヒマス、ソレデ是ハ外交ニ關シタ事デアリマス

ルカラ、詳シク御答ハ別ニ要求シマセヌ、唯例ヘバ「バクー」デ起ッタコト、若クハソレト同ジヤウナコトガ今後起ル時分ニハ、十分ノ抗議ヲ爲スダケノ準備ガ此方ニ有ル無イト云フ、「イエス」「ノー」ソレデ私ハ満足スルノデアリマス、斯ウ云フ所デ、ドウ云フコトデアアルカラ斯ウアルト云フコトノ御説明ハ要求イタシマセヌ、私モ、ドウ云フコトデ、是デハドウデヤラウト云フ疑ノアラウト云フ所モ、此處デ申サウトハ思ヒマセヌ、ソレデ大體、此案ハ誠ニ結構ナ案デアアッテ、速ニ此案ガ通過スルコトヲ希望イタシマスルガ、ソレニ付テモ、ドウゾ此法案ノ網ニ掛ルヤウナ人ガ澤山起ラナイヤウニシタイ、サウスルニハ種々ナ豫防線ヲ張ッテ置クコトガ必要デアアル、其豫防線ト云フモノハ極ク弱イ線デ出來タモノデハイケナイ、シッカリシタ針金デ拵ヘテ貫ハナクチャナラヌト云フコトニ思ウテ居ルノデアリマス、ソレデ今ノ質問ヲ致シタ次第デアリマスカラ、極ク簡單デ宜シウゴザイマスカラ御答ヲ願ヒタイ

〔國務大臣男爵幣原喜重郎君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(男爵幣原喜重郎君) 唯今、服部君ノ御質問ニナリマシタ前半ハ、要スルニ赤化宣傳ノ恐ルベキコトヲ御述ベニナリマシテ、之ニ對スル政府ノ深甚ナル注意ヲ御喚起ニナルコトガ御趣意デアッタヤウニ伺ヒマス、其點ニ付キマシテハ政府ニ於キマシテモ、十分ニ注意ヲ致シ、適當ナル處置ヲ執リタイト考ヘテ居リマス、後半ニ御述ベニナリマシタコトハ、今回ノ日露條約ガ締結セラレマシタル今日ニ於キマシテ、若シ條約ノ明文又ハ精神ニ違反スルヤウナ行爲ヲ露國ガ行フ場合ニ於テハ、日本政府ハ之ニ對シテ抗議モ、嚴重ナル抗議ヲ致シ決心ガアルカドウカト云フコトデアアッタト伺ヒマス、固ヨリ條約ノ明文又ハ精神ニ違反イタス行動ガアリマシタ場合ニ於テハ、日本政府ハ嚴重ナル抗議ヲ致スコトハ十分ノ覺悟ヲ持ッテ居ル次第デアリマス、唯今御述ベニナリマシタル如ク條約ノ第五條ノ前半ニ於キマシテ、今回、日露ノ國交ガ恢復サレマシタル所ノ基本的ノ原則ガ掲ゲテアルノデアリマス、即チ一國ハ自國ノ管轄權内ニ於キマシテ、自己ノ欲スル所ニ從ッテ自己ノ國民的生活ヲ律スルト云フコトハ、獨立國トシテノ當然ノ權利デアアッテ、兩國ハ互ニ之

ヲ尊重スル、言葉ヲ換ヘテ見マズレバ、一國ガ如何ナル政治上又ハ社會上ノ制度組織ヲ採ルニ至リマシテモ、兩國ハ互ニ之ヲ尊重シテ、即チ之ヲ侵サナイ、干涉セザルト云フコトガ、今回ノ國交恢復イタシマシタル根本ノ原則デアリマス、此原則ニ反スルヤウナ行爲ハ日本側ニ於キマシテハ、決シテ之ヲ執ラナイ覺悟ヲ致シテ居ル、條約ノ明文及精神ハ十分ニ之ヲ尊重イタス覺悟ガアルト同時ニ、對手國ノ露國ニ於キマシテモ、此精神、此明文ハ十分ニ尊重セラレムコトヲ期待スル次第デアリマス、若シ此期待ニ反シテ、何等不法ナル行動ガアル場合ニ於キマシテハ、日本政府ハ是ハ國家ノ存立ニ關スル重大ナル問題デアリマスルガ故ニ、十分ナル覺悟ヲ以テ嚴重ナル抗議ヲ致スコトハ勿論デアリマス、唯、今日ニ於キマシテハ露國ニ於キマシテモ大局ニ顧ミテ斯ノ如キ行動、不法ナル行動ハ執ルマイト考ヘテ居ルノデアリマス、是ダケノコトヲ御答ヘ申上ゲマス

○議長(公爵徳川家達君) 山脇玄君

〔山脇玄君演壇ニ登ル〕

○山脇玄君 私ハ本案ニ對シテ絶對ニ反對スルモノデハナイノデアリマス、世ノ中ニ危險思想、危險思想ト云ツテ恐レルモノヲ一纏メニ申スレバ、社會主義デアル、其社會主義ノ中ニハ、諸君疾ウニ御承知ノヤウニ、無政府主義モアレバ「サンヂカリズム」モアリマス、其他色々アリマス、所デ世間往々、社會主義其モノト之ヲ實行スル方法如何ヲ混同シテ論ズル人多クイヤウニ思フノデアリマス、言葉ヲ換ヘテ申シマスレバ、理論問題ト實際問題トハ混ジテ論議スル人多クイヤウデアリマス、諸君如何デアリマセウ、社會主義其モノヲ理論問題トシテ宜イデアリマセウカ悪イデアリマセウ、私淺學、理想問題トシテ結構ナ善イ主義デアルト考ヘテ居ルノデアリマス、一例ヲ舉ゲマスレバ政府ナシニ國家ガ治マッテ行ケバ、是程宜イコトハナイデアリマセウカ、マア今日ドコノ國ガサウ云フ主義ヲ行ッテ居ルカト云ヘバ、私ハ一國モサウ云フ主義ヲ行ッテ居ル國ハナイ、唯稍、似タノハ支那デアル、デアリマスカラ主義トシテハ惡イ主義デハナイ、善イ主義デアル、サテ之ヲ實行スルニ付テノ問題ニ

ナルトドウカト申シマスレバ、一口ニ申スト云フト、何レノ國デモ其國民ガマダコノ能ク主義ヲ實行スル程度ニハ達シテ居ラナイト云フコトニ歸著スルト思フノデアリマス、其一番好イ例ハ、露西亞ノ共產主義、諸君モ御承知ノ通り「レーニン」ト云フ政治家ガ自分ノ共產主義ヲ實行シテ見タラ、其結果ハドウデアリマセウ、ナカ〜別シテ露西亞ノ國民ノヤウニ、マダ教育モ十分ナイ國民ヘ持つテ行ッテ兎ニ角、ドノヤウナ良イ種ヲ蒔イテモ、ソレガ芽出シ、成長スル譯ハ無イノデアリマス、ソレデアアルカラ段々、自分モ悟ル所ガアツテ、今日デハ概括シテ申シマスルト云フト、國家社會主義ト云フモノニ變ジテ來ルノデアリマス、是ハ適例デハアリマセウカ、獨逸ヲ見テモ其通り、流石ニ獨逸國民ハ國民教育ガ普及徹底シテ居タレバコソ、社會主義ヲ行ウテ今日ニ至ルマデ、格別ノ騷動モ無シニ治ッテ居ルノデアリマセウカ、サア此二例ヲ以テ見テモ、社會主義ト云フモノヲ理論問題トシテ見ルノト、實際問題トシテ見ルノト、此二ツヲ區別シテ見ネバナリマセウ、ケレドモ、兎角、私ノ見ル所デハ、日本國民ハ社會主義ト云フト身慄ヒヲシテ恐レルト云フノハ、詰リ此二問題ヲ混同シテ考ヘルカラデアルト私ハ信ズルノデアリマス、デ、今申シタヤウニ、主義其モノハ誠ニ善イ、同じクナラバ、早クサウ云フ社會ニナッタ方が宜イト思フノデアリマスガ、併シ現代ノ社會ニ之ヲ實行シヤウト云フコトニナッタラバ、ソレハ到底行ハレルモノデハナイ、マダソレダケノ國民ノ思想ガ進化シテ居ラナイ、國民ノ思想ガマダ十分熟シテ居ラナイ、ドノヤウナ良イ種ヲ外國ヨリ輸入シテ蒔イテモ、其土地ガソレヲ育テラダケノ滋養力ガ無ケレバナラナイノデアアル、サウ云フヤウニ見テ參リマスと云フト、何モ社會主義其モノヲ恐レル必要ハ無イ、之ヲ實行スル地盤ガ出來テ居ルカ、國民ガ之ヲ咀嚼スルダケノ力ガ有ルヤ否ヤト云フコトニ問題ハ歸スルノデアリマス、諸君、御承知ノ如ク、獨逸ノ鐵血宰相「ビスマルク」公ガ全盛ノ時代ニ、ドウ云フ政策ヲヤリマシタカ、十二年間モ續イテ社會黨撲滅策ヲ講ジタ、即チ極ク苛酷ナ治安警察法ヲ實行イタシテ、サウシテ社會黨ヲ潰シテシマハウ、殺シテシマハウト云フ政策ヲ行ヒマシタ、其結果

ハドウデアリマス、其當時ノ社會主義者ニハ偉大ナ人物ガ居リマシテ、決シテ政府ニ對シテ反抗ヲサセナカッタ、始終戒シメテ先ヅ先ヅ隱忍シテ居レ、決シテ政府ニ反對シテハイケナイト言ウテ、能ク黨員ヲ治メタ、ソコデ「ビスマルク」ハ今生キテ居ル「カイゼル」……老帝ノ息子ハ即位六箇月カデ喉頭痛デ死ンデシマヒマシタ、直ニ今存命シテ居ラレル「カイゼル」ガ出タ、忽チ「ビスマルク」ト意見ノ衝突……意見ノ衝突ト申シマスルノハ、社會主義ヲ壓迫シテモ決シテ亡クナラナイ、先ヅ放ッテ置ケ、其儘ニ發達スルガ儘ニ任シテ置イタ方ガ宜シイト云フ御意見デアリマシタカラ、「ビスマルク」ハソレニ憤慨シテ、退隱シテシマッタ、サア、サウスルト云フト、社會黨ハドウデアリマセウ、直ニ壓迫サレタ根カラ芽ガ生エテ、ズン／＼上ノ方ニ伸ビテ行ッテ、御承知ノヤウニ、獨逸ノ國ハ小黨分裂ノ國デアッタ、マタ「カトリック」黨、中央黨ト云フノガ一番多數デアリナガラ、九十七名ノ黨員デアッタ、所ガ、社會黨ガズン／＼頭ヲ擡ゲテ、忽チ百十一名ト云フ多數黨ニナッタデアリマセヌカ、サア是ガ洵ニ好イ例ト思ヒマス、世界ノ思想ト云フモノハ決シテ壓迫シテ亡クスルコトハ出來ヌ、壓セバ壓スホド根ヲ張ッテ強マルト云フコトハ有リマスケレドモ、亡クナルト云フコトハ決シテアリマセヌ、イマーツ我々ノ感ズルノハ英國ノ例デアリマス、英國デハ千八百年代、「デヨーヂ」三世ガ勞働組合ヲ壓迫スル爲ニ非常ニ苛酷ナ法律ヲ發シタ、勞働組合ヲ禁ズル非常ニ苛酷ナ法令ヲ出シマシタ、其結果ハドウデアルト申シマスルト、勞働組合ガ亡クナルドコロデハナイ、段々根ヲ強クシテ、輿論ハ、其時分ニ英國デハ自由主義ノ時代デアリマシタカラ、段々、輿論ガ盛ンニナッテ來テ、サウシテ壓迫シテ殺スドコロデハナイ、勞働組合ヲ助長スル法律案ヲ續々出シタデアリマセヌカ、サウシテ其法律ノ中デモ我々ガ異様ニ感ジマスノハ、組合ノヤウナ團體ニ向ッテハ裁判ヲ起スニ、組合全體ヲ相手ニシテ裁判ヲ起セル、當リ前ハ……所ガ、勞働組合ニ向ッテハ全體ヲ相手取ッテ訴ヘルコトハ出來ナイ、訴ヘルナラバ個々別々ノ勞働者ヲ訴ヘロト云フ法律サヘ設ケタデアリマセヌカ、デアルカラ段々勞働組合ハ一番能ク發達シテ、秩序

整然タル組合ハ勞働組合デアリマス、此二例ヲ我々ガ能ク含味シテ行ッタナラバ、思想ノ問題ト云フモノハ、決シテ兵隊ヤ、警察ヤ、法律デ以テ壓迫スルコトノ出來ナイト云フ私ハ例證ニナルト思フ、ソコデ私ハ何モ今日、上程ニナッテ居リマスル所ノ此法案ニ絶對ニ反對スルノデハナイケレドモ、斯ウ云フ法案ヲ設ケサヘスレバ、世界ヲ横溢シテ居ル所ノ主義主張ト云フモノヲ、日本國ヘ入ラスヤウニスルトカ、日本人ニ感染シナイヤウニスルト云フヤウナコトハ、到底不可能ナモノデアルト申シタイノデアリマス、ソコデ、ソレナラバ、ドウ云フ對策ヲ講ジタラバ宜カラウカト申シマスルト、今、政府ノ御執リナサル所ノ應急手段モ無論必要デアル、チヨット之ヲ火災ニ譬ヘテ申シマスレバ、火焰猛々ト燃エル場合ニ消防ハ勿論必要ダ、消防ヲ用キルト云フコトハ必要デアル、ケレドモ之ヲ根本ニ直サウト云フノニハ、燃エナイモノヲ以テ家ヲ建テルト云フコトニシナケレバナラナイ、イマーツ外ニ譬ヘテ申シマスレバ、亞細亞方面カラ惡疫ガ流行シテ來タ、成程、其惡疫ヲ防グ爲ニハ應急手段、即チソレニ對スル治療ヲスルト云フコトハ勿論必要デアルガ、併シ平常ニ身體ヲ健康ニシテ、サウ云フ惡イ病氣ニ感ゼヌヤウニスルト云フコトガ、是ガ必要デアル、今日、醫學社會ノ段々研究ニ依リマスルト云フト、概括シテ申スト、内部ノ癌トカ、サウ云フ……或ハ肺病トカ云フヤウナ病毒ノ激シイ病氣ハ、内科ノ治療デハ根本ニ癒ラナイト云フコトハ皆申シテ居ル、唯、熱ガ出ルトキハ熱サマシヲ用キルトカ、痛ム所ガ有レバ「モルヒネ」ノ注射ヲスルトカ、ソレハヤリマス、ケレドモ、ソレデ以テ根本ニ癒ルモノデハナイ、ソレデ私ハ醫者我が門ニ入ルヲ禁ズトシテ居ル、熱ガ出レバ資生堂ヘ行ッテ話ラズレバ、今日ハチヤント修業シタ藥劑師ガ居リマスカラ、非常ニ此處ガ痛ムカラト言ヘバ、ハア宜シイ、ト適當ナ藥ヲ與ヘマス、ト云フヤウナнде、外科デアレバ外部ノモノヲ切取ルトカ、内部ノモノデモ今日デハ腹ヲ割イテ出ストカ云フヤウナ治療ハ出來マスケレドモ、兎角、内科ノ病氣ト云フモノハ、腸胃ヲ通ッテ藥ノヤツガ全身ヲ廻ルノデアリマスカラ、病氣ヲ癒ス前ニ、其藥ノ爲ニ又他ノ病氣ヲ起シテ、身體生命ヲ危クスルト云

フコトニナルノデアリマスカラ、ソレデ……斯ウ申シテハ甚ダ御醫者サンニハ惡イカモ知レマセヌガ、唯、御醫者サンニハ大體ノ藥ト云フモノヲ酸ッパイモノト、甘イモノト、辛イモノトヲ水ニ混ゼテ、サウシテ與ヘレバ、病人ハ此御醫者サンハ洵ニ博士デアル、偉イ御醫者サンデアルト云フ信仰ヲ有ッテ飲ミマスカラ、全ク神經作用デ癒レバ癒ル、其通りデ、アナタ方ソレヲ御知リニナレバ無用ナ診察代、藥代ヲ拂フノハ、實ニ私共カラ言ハセレバ、愚ノ骨頂、癒ルモノハ自然ニ委シテ置イテモ癒ルノデアル、ソレト、イマ一ツハ平常ノ健康診斷ヲ受ケテ、平常ノ攝生ヲシテ置クト云フノ外ナイノデアリマス、ソレト同ジ譯デ、今ノ危險思想ヲ怖レテ、サア危險思想ガ見エタカラト云フテ大騒ギヲスルト云フノハ、ソレト同ジコトデ、併シ其應急手段ハ、熱ガ出タラバ熱サマシヤル、痛ミガアッタラバ注射モ宜シ、ソレヲシテハナラナイト云フノデハナイ、ソレモ必要ダガ、サウ云フ病氣ニ罹ラヌヤウニ體ヲ養フト云フコトガ、是ガ最モ第一デアル、ソコデ私ガ政府ニ伺ヒタイ點ハ二點アルノデアリマス、サウ云フ惡疫ガ日本へ流行シタト云フ唯、概括的ノ御説明ハ、先程ノ内務大臣ノ御説明デ以テ分リマシタガ、實際的ニ斯ウ云フ主義ガ、斯ウ云フ工合ニシテ日本ニ這入り込ンデ居ルト云フコトヲ、具體的ニ御話ヲ願ヒタイト云フノガ一ツ、ソコデ之ヲ根本療治ノ方カラ見マスルト云フト、我々ハ茲ニ四策ホド方法ガ有ラウト思フ、第一ガ國民教育ノ普及徹底、是ハ總理大臣ノ施政方針ノ時ニ、私ガ聊カ述べタ如クニ、國民教育ノ普及徹底、是ガモウ第一危險思想ヲ防グ、危險思想ガ這入ッテモ日本國民ニ感ゼナイ、幾ラサウ云フ惡疫ガヤツテ來テモ、其病氣ニ冒サレヌヤウニ身體ヲ健康ニシテ置クト云フ策ガ第一、國民教育ノ普及徹底デ、此事ニ付テハ今非常ニ問題ニナッテ居ッテ、今年度ノ如キ二千萬圓ヲ出ス、出サヌノ爭ヒデ、來年度カラ出ルヤウナ模様デアリマスガ、私共ハサウ云フマダ生温イコトデハイケナイ、國民教育ハ國庫デ全部ヤルガ、是ハ當リ前ト私ハ信ジテ居ル、所ガ文部大臣ノ説明ニ依ルト、費用ハドウカスウカ心配ハ出來テモ、一ツ茲ニ國庫デ負擔シテハイケナイト云フ理由ガ有ル、ソレハ何デアリマスカト聞クト云フト、國

民教育ノ費用ヲ國家ガ全部負擔スルト云フト、國民ノ國民教育ニ對スル趣味興味ガ薄クナルト云フ、ドウ云フ理由カ私ソコガ分ラナイ、國民ノ教育デアルカラ國民全體ノ費用デシテコソ當リ前ト思フノニ、文部大臣ハ怪シカラス……怪シカラヌト云ッテハ失禮デアリマスガ、我々ガ理解スルコトノ出來ナイ理由ヲ有タレテ居ル、全部國庫デ負擔スルト、國民ガ國民教育ニ對スル趣味ヲ有タナクナル、是ハドウモ解ラヌ、ケレドモ是ハマア文部大臣ノ御考ト我々ノ考トノ少シ違フ所デアル、ソレカラ第二ニハ多數民衆ノ生活ヲ安定スルコト、是ガ亦非常ニ必要ナ私ハ對策デアルト思フ、見テ御覽ナサイ、隨分、社會ノ惡事、醜行、其他ノ犯罪ナドハ皆貧窮、言葉ヲ換ヘテ言ヘバ、貧困、即チ生活難カラ起ッテ來ルノデアル、泥棒ヲ見テ御覽ナサイ、淫賣婦ヲ見テ御覽ナサイ、藝妓ヲ見テ御覽ナサイ、隨分、ア、云フヤウナ風紀上ニ關スル問題ハ、歸スル所ハ皆貧困ガ原因ヲ成シテ居ル、即チ貧困ハ百病ノ源ト云ウテ宜イ位ナモノデアアル、デアレバ我國ノヤウナ日用必需品ノ高イ國ニ於テハ、之ヲ決行スル……此對策ヲ決行スルト云フコトガ第一ノ必要デ私ハアルト思フ、多數民衆ノ生活ヲ安定スルコト、此方策ニ付テハ歴代内閣ノヤラレルコトヲ見テ居ルト、心配ハ十分サレテ居ルト云フコトハ認メマスケレドモ、ソレヲ徹底的ニ斷行サレタ内閣ハ私ハ知りマセヌ、隨分、長ク貴族院ニ席ヲ濫シテ居リマスルガ、一ツモ認メヌ、時ニ依ルト、項目ハ澤山列ベラレテモ、其利キ目ハ何處ニアルカト云フト、生産者ノ……我々消費者ニハ無クシテ中間ノ不經濟ナ商人ノ懷ロヲ肥ヤスト云フヤウナコトデ終ハッテシマフ、ソコデ私ハ更ニ現内閣ニ望ムノハ、此生活ヲ安定スル所ノ方策ヲ徹底的ニ、丁度、亞米利加ガヤリマシタヤウニ、官民一致デ諸方面カラ此問題ヲ解決セネバ、到底、政府ガオヤリナサレタダケデハ如何トモイカヌ、人民ガサウ云フ考ノ下ニ、或ハ銀行方面、或ハ裁判方面、或ハ教育方面ト云フヤウナ諸方面カラ、亞米利加ハ戰後唯、一年十箇月クラキデ殆ド戰前ノ價ニ回復シテアルノデ、其ヤリ方ハ、諸方面カラサウ云フ方ニ導イテ來タノデアアル、チヨット一例ヲ舉ゲマスと云フト、大キナ商人ニシマスと……チヨット、

アレハ紐育ノ「ワナメーカー」ト云フ大キナ共同販賣ト云フヤウナ店ヲ出シテ居ル、アレナドハ、直チニ消費者ニ對シテハ二割引、決シテ商人ニハ其利益ヲ與ヘナイ、消費者ニ對シテ二割引デ物ヲ賣ル、ソレカラ小サイ商人デ困ッテ居ル者ニハ、一週ニ百萬弗ツ、其小サイ商人カラ物品ヲ買取ッテ、サウシテ消費者ニ二割引デ賣ル、其機運ガ全國ニ及ンデ、甚シイノハ、私ノ見マシタ所デハ、三割カラ割引ヲシテ、サウシテ人民ニ供給シタト云フヤウナコトヲヤル、裁判所ハ暴利令ヲ嚴重ニ取締リ、銀行ハ又金ヲ貸ス時分ニ能ク其使フ途ヲ考究スル、奢侈ニ使フトカ或ハ投機ニ使フトカ云フ者ニハ貸シヤシナイ、學校デハ生徒ニ大イニ貯蓄ヲ獎勵サセテ、其零碎ナ金ヲ集メテ之ヲ資本ニスルト云フヤウナ風ニ、諸方面カラサウ云フ方法ヲ執ツタノデ、僅カノ間ニ物價ガズツト下ガッテ、殆ド戰前ノ有様ニ回復シタト云フ例モアリマス、ソレカラ第三ニハ此民衆、殊ニ勞働者ヲ自覺セシメテ責任觀念ヲ養ハシメタルコト、是ガ亦非常ニ必要、人間ト云フモノハ責任サヘ有タセバ決シテ輕舉妄動ニ陥ルモノデナイ、其責任ヲ有タセナイモノダカラ色々不平不満ヲ感ジ、或ハ時トシテハ直接行動ト云フヤウナ不穩ナ状態ヲ呈スルノデアル、是ニハ私共ハ非常ニ喜ブノハ普通選舉、是ガ非常ニ良イ、普通選舉ヲ今度ノ内閣デ實行セラレタト云フコトハ、即チ此國民、多數ノ國民ニ責任心ヲ養フ、是ガ非常ニ良イ方法デアル、私共ハマア此普通選舉ハ數年前カラ主張シテ居ッテ、此内閣ガ之ヲ決行ナサルト云フコトハ大賛成、大成功ト私ハ認メル、ソレカラ其次ハ民衆、殊ニ勞働者デスナ、勞働者ガマア近頃大分運動ヲ始メル、此勞働運動ヲシテ秩序節制アラシメルコト、デ、此勞働運動ヲシテ秩序節制アラシメル方法ハ何ガアルカト云フト、是ハ英國ノ例ヲ以テ見マスト云フト、勞働組合ヲ速ニ發達サセルニアル、勞働組合ヲ組織整然タル組合ヲ作ラシメ、サウシテ責任ノアル指導者ニ從ハシメル、英國ノ勞働組合ヲ見テ御覽ナサイ、立派ナ大政治家ガ、皆組合ノ幹部ヲ成シテ居ル、サウ云フヤウニ責任アル指導者ニ從ハシメルコトデアル、鳥合ノ衆ト云フモノハ兎角無秩序ニ陥リ易イ、鳥合ノ衆ハ過激ニ流レ易イト云フ譯デアリマスカラ、ドウシテ政府ハ勞働組

合ヲ、唯今ノ内閣ノ御意見ハ知リマセヌガ、是マデノ内閣ハ勞働組合ハ決シテ禁ジハシナイ、禁ジハシナイガ、之ヲ助長シテ段々發達サセルト云フコトハナイト云フ趣意デアッタノデス、現内閣ハ之ニ對シテ如何ナル御考ヲ有ッテ居ラレルカ、マタ私ハ承ラヌノデアリマス、ソレデハ私ハイケナイ、勞働組合ハ速ク發達サシテ、サウシテ英國ノヤウニ秩序節制アラシメネバナラナイ、サウセヌト云フト兎角、危險思想ニ動カサレタリスルカラ、ソレヲ防グ上ニ非常ニ是ガ必要ナルモノデアル、ソレハサウデセウ、詰リ立派ナ大政治家ガ幹部ニナッテ、ソレヲ指導シテ居ルノダカラ、非常ニ秩序整然トスル譯デ、又偶、同盟罷工ガ起ッテモ、政府ハ其指導者ト互ニ協議シテ其罷工ヲ未然ニ防グコトモアルデセウ、デ、今申シマシタ國民教育ノ普及徹底、國費ヲ以テ國民教育ヲ普及徹底セシメルコト、其次ガ多數民衆ノ生活ヲ安定スルコト、生活ヲ豊ナラシムルコト、豊ナラシムルコトト云ウテモ、何モ贅澤ト云フノデハナイ、カツノ生活出來ルヤウニ安定セシメルコト、其次ガ多數民衆ヲ自覺セシメテ責任觀念ヲ養フコト、是ハ今申シマシタヤウニ、普通選舉ガ非常ニ好イ是ガ養成方法デアリマス、其次ガ勞働運動ヲシテ秩序節制アラシメルコト、秩序節制アラシメルノニハ、勞働組合ヲ速ク政府ハ助長シテ發達セシメルト云フコト、是ヨリ外ニ私ハ此危險思想ヲ防グ方法ハ他ニナイト思フ、急場ノ此法案ノ如キモノモ勿論必要ニナッテ參リマセウガ、是ノミデ以テ防グルモノデハナイ、是非根本療治ニ一層力ヲ入レテナサネバ、到底、唯火事ヲ見テ消防ガ消サウト云フノト同ジ譯デ、又病氣ニ向ッテ藥ヲ用キルト同ジ譯デ、其應急手段トシテハ己ムヲ得ヌガ、根本療治トシテハ、ドウシテモ斯ウ云フ方ノ對策ニ力ヲ盡サネバ、私ハ駄目デアルト思フ、殊ニ國民教育ノ徹底普及ヲ圖ッテ、諸君モ申サレ、又世上デモ言ッテ居ル、我が國體、我が國體ト云ウテ非常ニ我が國體ヲ尊重シテ居ル、ソレハ其筈、斯ウ云フ國體ハ鐵ノ草鞋ヲ履イテ世界ヲ歩イテ見テモ決シテアリヤシマセヌ、斯ウ云フ有難イ世界ニ稀ナル國體ヲ民衆ニ徹底的ニ知ラシテ御覽ナサイ、誰カ所謂、此社會主義ニ感ズルモノガアリマセウ、ソレデ私ガ言フノハ、ソレニ感ジナイヤウニ、身體ヲ養フ

ト云フコトハ其處ニアル、國體ヲ十分多數民衆ニ知ラシテ置ケバ、何モソ
ナモノニカブレヌデモ、日本ノ國體ガマア「デモクラシー」ダ、五箇條ノ御
誓文ニアル通り「デモクラシー」ダ、何モ外ニカブレル必要ハナイ、ソレヲ
實行サヘスレバ、實ニ國民ハ安泰ニ生活スルコトガ出來ル、ソレハ歴史デ云
ヘバ時ノ執權者、今日デハ時ノ内閣ガソレヲ實行シナイカラシテ、今日ノヤ
ウナ有様ニナッテアル、現内閣ハ今申シマシタヤウニ、普選ヲ斷行サレタト
云フコトハ實ニ大々成功ト私ハ認メルノデアリマス、ソコデ歸スル所ハ、内
務大臣ノ御説明デ略分リマシタガ、モウ少シ具體的ニ、今斯ウ云フ主義ガ
斯ウ云フ工合ニ這入ッテ居ルカラ困ルト云フコトヲ、イマーツニハ之ヲ日本
國カラ除クノニハ根本療治ガ私ハ必要デアルト思フガ、其根本療治ヲ、今ノ
政府ハ勿論必要デアルト御考ヘニナッテ居ルニ違ヒナイガ、ソレヲ私ハ問フ
必要ハナイ、ソレニ付テハ斯ウ云フ根本療治ヲ今シテ居ルト云フコトヲ具體
的ニ、此一二點ダケヲ伺ヒタイノデアリマス

〔國務大臣小川平吉君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(小川平吉君) 御答ヲ致シマス、唯今、御質問中ニ述べラレマシタ
御意見ニ付キマシテハ、大體ニ於テ御同感ノ點ガ多イノデゴザイマスガ、山
脇君ガ御述べニナリマシタ如ク、社會主義ニ付キマシテモ、主義其モノト實
行ト云フコトハ勿論是ハ別デアリマス、主義其モノヲ理想トシテ之ヲ研究ス
ルガ如キコトハ、無論本案ニ於テ干渉スル所デハナイノデアリマス、主義、
理想ノ研究ニ止ラズシテ、更ニ進ンデ無政府主義、共產主義ノ如キモノヲ實
行セムトスル者ニ對シテ、其實行ニ取掛カル所ノ行動ヲ取締ルト云フノガ、
即チ本案ニ規定スル所デゴザイマス、段々獨逸、英吉利等ノ例ヲ御述べニナ
リマシタガ、固ヨリ思想其モノヲ壓迫スルト云フコトハ本案ニ於テハ毛頭無
イノデアリマス、明文ニ示ス如ク、或ハ國體ヲ變革シ、或ハ私有財産ノ制度
ヲ否認スルト云フコトノ實行ニ取掛カルモノヲ處罰スル、斯ウ云フ規定デゴ
ザリマスカラ、大體ニ於テ御演說中ニ御懸念ノアリマシタ如キ思想ノ壓迫ト
云フコトハ無イト私ハ考ヘテ居リマス、ソレカラ無政府主義、共產主義ノ、

我國ニ於テ活動シテ居ル所ノ實際ノ情況ヲ述ベヨト云フ御質問デゴザイマシ
タガ、甚ダ遺憾ナコトデアリマスガ、近來、無政府主義ノ活動ガ段々盛ンニ
ナッテ參ッテ居リマス、共產主義モ其通りデアリマス、無政府主義ノ主義者ノ
活動ニ付テハ、既ニ新聞等ニ現ハレテ居ルコトハ皆様ノ御承知ノ通りデアリ
マス、數日前ニ新聞ニ掲載スルコトヲ許サレマシタル所ノ、怖ルベキ事件ノ如
キモ、大杉一派ノ無政府主義ノ者ガ、其主義ヲ實行イタシタル所ノ一端デア
リマス、又共產黨ノコトニ付キマシテモ、大正十年ニ近藤某ガ上海ニ參リマ
シテ、彼地ノ共產主義者ト聯絡ヲ取り、金錢ヲ得テ歸リマシテカラ、翌年ニハ
實ニ怖ルベキ、誠ニ遺憾千萬ナル所ノ日本共產黨ナル立派ナルモノガ出來マ
シタ、是ハ露西亞ノ「ボルシエヴィキ」ニ倣ヒマシテ、其組織組立、宣傳ノ
方法等、殆ド露西亞ノ方ニ模倣イタシマシテ、各地ニ細胞ヲ設ケ、其細胞ガ
分派シテ行クト云フヤウナ鹽梅ニ出來テ居リマス、相當有力ナル者ガ澤山入ッ
テ居リマス、大學ノ講師ナドモ其中ニ入ッテ居ル、或ハ著述業者、是ガ段々
ト擴ガリマシテ、或ハ愛知縣、或ハ長野縣其他ニ於テ、此細胞ニ屬スルモノ
ト見ルベキ者ガ、矢張り共產主義ノ活動ヲ致シテ居ルノデアリマス、又御承知
ノ通り、實ニ我々ノ遺憾千萬、祖先ニ對シテモ子孫ニ對シテモ申譯ガナイノ
ハ、彼ノ大逆事件、難波大助ノ如キ、自分ハ共產主義ノ前衛、最前衛トシテ
其主義ノ實行ノ爲ニ大逆ヲ決行スルト申シテ居リマス、是ハ大體ニ於テ新聞
紙等ニ於テモ現ハレタ事實デアリマス、其外多數ニ、既ニ政府ノ手ニ於テ檢
舉セラレ、現ニ裁判所ニ繫屬ヲシテ居ル事件モアリマス、或ハ又今日マデニ
處刑セラレタ分モアリマス、是等ノ此新聞ニ掲載ヲ差止メテ居リマスル事柄
ニ付キマシテハ、此公開ノ席ニ於テ申上ゲルコトハ差控ヘマシタ方ガ宜カラ
ウト思ヒマス、何レ相當ノ機會ガアリマシタナラバ、其事例ヲ悉ク申上ゲテ
宜カラウト考ヘマス、此場合ニ於テハ差控ヘタイト考ヘテ居リマス、ソレカ
ラ終リニ御述べニナリマシタ所ノ所謂根本ノ療法、是ハ大體ニ於テ全ク私共
御同感デゴザイマス、固ヨリ此法律ニ依ッテ取締ル所ノモノハ既ニ生ズル所ノ
犯罪デアリマス、所謂應急ノ療法デアリマス、根本トシテハ國民ノ思想ガ健全

ニナリ、其生活ガ安定ヲ致シマシタナラバ、如何ニ第三「インテナーナショナル」ノ方カラ金品ヲ使ヒ、力ヲ費シテ宣傳ニ從事ヲ致シマシテモ、侵サレル氣遣ヒハナカラウト思ヒマス、故ニ山脇君ノ御述ベノ如ク、最モ教育ガ大切デアリマセウ、知識ノ上カラ彼等ノ蒙ヲ啓キ、竝ニ道德ヲ高メル、德育ト云フモノガ最モ必要デアルカト考ヘマス、是等ノ主義者等ノ人々ヲ段々研究ヲシテ見マスト云フト、ドウモ其道德觀念ガ缺乏シテ居ル、苟モ此忠孝仁義ト云フコトノ觀念ガ厚カタナラバ、ドウシテモ社會組織ヲ根本カラ覆ヘス、斯ノ如キ行爲ヲヤルト云フヤウナコトハ考ヘ付ク譯ノモノデアリマス、故ニ此知識教育ノミナラズ、道德ト云フコトガ、ドウシテモ、モウ少シ盛シニナツテ參リマセヌト云フト、此惡思想ト云フモノハ段々傳播シテ來ルデアラウト思フ、此德育ト云フコトハ最モ大切デアルト考ヘテ居ル、又生活ノ安定ハ全ク仰セノ通り、殊ニ我國ハ今日マデノ御歴代ノ政治ハ總テ國民ノ生活安定、民ヲ赤子ナリトシテ取扱ハレテ居ル次第デアリマス、又今日ノ政治ノ大部分ハ恐ラクハ國民ノ生活ノ安定、是ガ目的トナツテ居ルト思フノデアリマス、併ナガラ經濟上ノ變動、時勢ノ變遷等ノ爲ニ、ナカク此目的ヲ達スルコトハ容易デナイノデアリマスガ、併ナガラ政治ノ最モ重要ナル目的トシテ、生活ノ安定ヲ期スルト云フコトニ付テハ、出來得ル限りノ努力ヲ致ス考デゴザイマス、此點モ山脇君ノ仰セノ通り、私共全ク御同感デゴザイマス、又ソレカラ労働者ニ責任觀念ヲ有タス、是モ御同感デアリマス、普通選舉ガ若シ是等ノ點ニ付テ役ニ立ツト云フコトデアリマシタナラバ、誠ニ仕合セノコトト存ズルノデアリマス、最後ニ労働組合、労働運動ニ秩序節制アラシメル爲ニ労働組合ノ發達スルヤウニト云フ御説デアリマシタ、固ヨリ政府ニ於テモ労働組合ナルモノガ健全ナル發達ヲスルコトヲ希望シテ居ルコトハ、山脇君ト同ジヤウデゴザイマス、故ニ政府トシテ、労働組合ニ對シテ如何ヤウニ取扱ッタナラバ宜シイカ、即チ労働組合法ノ制定ニ付キマシテハ、先年以來、今日ニ至ルマデ十分ニ研究ヲ致シテ居ルノデゴザイマスルガ、今日未ダ案ヲ具シテ議會ノ協賛ヲ求ムルマデニ至リマセヌノハ遺憾デゴザイマス、併ナガラ是ハ初メテノ

立法デモアリマスルシ、労働組合ノ實況、労働運動ノ變遷、又労働者ト資本家トノ關係、是等ノコトニ付テ廣ク且ツ深く研究ヲスル必要ガゴザイマスノデ、マダ完結スルニ至リマセヌノデゴザイマス、併ナガラ此點ニ付テハ十分ニカラ盡シ、十分ニ研究ヲ致シテ居ル次第デゴザイマス、是ダケ御答辯申シマス

○山脇玄君 唯今、賢明ナル司法大臣ノ御答辯ニ依ッテ、私ハ十分了解ヲ致シマシタ、其中デ最モ私ノ喜ビマス點ハ、社會主義ニ付テ理論其モノト實行ノ問題ヲ司法大臣ハ能ク區別ヲシテ御説明ニナリマシタ、此點ハ最モ満足ニ存ズル點、イマ一ツハ労働組合ノ……労働組合ニ付テハ、現内閣ハ之ヲ一日モ決シテ等閑ニ付シテ居ルノデハナイ、又今、組合法ヲ設ケテ居ッテ、是ガ完成スルコトヲ期シテ居ル、是モ御尤モナ御答辯、概シテ司法大臣ノ御答辯ニハ十分ノ満足ノ意ヲ表シマス

〔澤柳政太郎君演壇ニ登ル〕

○澤柳政太郎君 本案ノ目的トスル所ハ、國體ノ變革ヲ目的トシテ結社シ謀議シ宣傳スル者ヲ取締ラムトスルノガ一ツノ目的デアリマス、モウ一ツハ私有財産制度ヲ否認シテ、其目的ヲ以テ結社ヲ組織シ、或ハ謀議シ、或ハ宣傳スル、之ヲ取締ラムトスルニアルコトハ法文ノ上ニ明カデアアルノデアリマス、唯今、服部君竝ニ山脇君カラシテ御尋ノアリマシタノハ、主トシテ此私有財産制度ヲ根本的ニ否認セムトスル所ノ者、即チ共產主義ニ關シテ御質問ガアッタノデアリマス、私モ其點ニ付テ二三ノ疑義ヲ有ッテ居リマスルガ、未ダ觸レナカッタ所ノ、此國體ノ變革ヲ目的トシタル所ノ實行方法、ソレヲ取締ラムトセラレル本案ノ第一ノ目的、ソレニ付テ三四ノ疑ヲ質シタイト思フノデアリマス、國體ト云フ言葉ハ今回初メテ法律ノ上ニ現ハレタト承知イタスノデアリマスガ、衆議院ニ於キマシテハ、國體ノ意義ガ明瞭デナイト云フコトニ付テ、數日ニ互ッテ種々ノ質問ガアッタノデアリマス、成程、我々日本國民トシテ、日本ノ國體ハ何デアアルカト申シタナラバ、誠ニ明瞭デアアルガ如ク、サテ、ソレヲ明カニセムト致シタ時ニハ、何人モ之ヲ明瞭ニ説明スルコトガ困難ナ

ノデアリマス、サレバ學者ノ説ク所ニ付テ見マシテ、種々様々ニナッテ居ルノデアアル、併ナガラ政府ハ極メテ明瞭ニ、本案ニ謂フ所ノ國體ハ我が帝國憲法ノ第一條ニ明示シテアルガ如ク「大日本帝國ハ萬世一系ノ天皇之ヲ統治ス」ソレヲ指スノデアアルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマス、提案者、立法者ノ意味ニ於テ其意味デアアルナラバ、本案ニ於ケル國體ノ意味ハ斯ク解釋スルノハ當然ノコトデアアルノデアリマス、斯ク説明サレタル以上、私ハ餘リ多クノ疑ヲ懷カヌノデアリマス、併ナガラ此國體ナル言葉ハ他ノ重要ナル公ケノ文書ノ上ニ用井ラレテ居ルノデアリマス、即チ此議會ニ於テモ問題トナリ、年々繰返サレル所ノ教育ノ方針ハ何デアアルカト云フコトヲ尋ネル度毎ニ、單リ現内閣バカリデハナイ、何レノ内閣ニ於テモ、其方針ハ教育勅語ニ明示セラレテ居ルト申スノデアリマス、恐ラクハ何人モ、斯ク答ヘル外ハ無カラウト思フノデアリマス、其教育勅語ニ國體ト云フ文字ガ用キラレテ居ルノデアリマスルガ、是ハ其勅語ノ發布セラレタル以來、明治二十三年以來、國民ノ耳ニ熟シテ居ル所デアリマス、然ルニ、此重要ナル勅語ニ現ハレテ居ル所ノ國體ノ意義ハ、單ニ帝國憲法第一條ニ明示セラレタル、ソレダケノ意義ニ止ッテ居ラナイノデアリマス、之ヲ今申上グル必要モ無イノデアリマスルガ、兎ニ角、公ケノ文書ニ、一方ハ斯ノ如ク解シ、一方ニ於テハ斯ノ如ク解スル、此國體ノ意義ガ同一ノ法令デハナイノデアリマスルケレドモ、治安維持法ニ於ケル國體ノ意義、教育勅語ニ於ケル國體ノ意義、ト二様ニ解釋スルト云フコトニナッテモ、解釋セザルヲ得ヌノデアリマスルガ……何等差支ガ無イカ、云フコトヲ第一ニ御尋ネ致シタイト思フノデアリマス、先刻申ス通り、日本國民ニシテ我が國體ハ何デアアルカト申シタナラバ、甚ダ分ッテ居ルヤウデアリマスルケレドモ、實ハ明瞭デナイト申サスケレバナラヌノデアリマス、併ナガラ教育勅語ニ謂フ國體ナルモノニ付テハ、教育者ハ常ニ苦心ヲシテ、此ノ觀念ヲ時代ノ國家ニ固ク深く養ハムコトヲ努メテ居ル次第デアアルノデアリマス、然ルニ尙ホ足ラズトシテ、我が國民ノ國體ノ觀念ハ、或ハ動搖シ、或ハ明確ヲ缺クト云フヤウナ非難モアル次第デアアルノデアリマス、デ、若シ茲ニ

新ニ法律ガ制定セラレ、其法律、即チ本案ニ於ケル國體ナルモノハ斯ノ如キ意味デアアルト云フヤウナコトガ明カニナリマシタナラバ、日本國民、日本國民ノ腦中ニアルベキ國體ノ觀念ヲシテ、益、紛更ヲ來ス憂ヲ私ハ生ズルデハナイカト心配スルノデアリマスガ、政府ハ左様ナ心配ト云フモノハ毫モ無イト云フ確信ヲ有ッテ居ラレ、又如何ナル根據ニ依ッテ其心配ハ無イトセラレルノデアアルカ、其點ヲ伺ヒタイト思フノデアリマス、若シ我が國體ト云フコトヲ聞キ、國民ハ之ニ付テ一種ノ靈感ヲ感ジ、其觀念ガ明瞭デアリ、不動デアアルナラバ、斯ノ如キ國體ヲ變更スルト云フヤウナ、縦シ行動ガ或一部ニ起リマシタ所デ、何等恐ル、ニ足ラヌコトデアアルト思フノデアリマス、教育者ハ非常ニ努メテ此國體ノ觀念ヲ固ク國民ノ腦裡ニ植付ケムト致シテ居ルノデアアル、然ルニ此治安維持法ニ於テハ、國體ト云フモノヲ帝國憲法第一條ニ明示シテアルガ如キモノデアアルト云フヤウニ解釋スルトキニ至ッテハ、私ハ其教育者ガ努力シテ、努メムトシテ居ル其努力ヲ無効ナラシメ、教育者ノ努力ノ無効ニナルノハ何等憂フルニ……忍ブベシト致シマシテモ、國體ノ觀念ハ國民ノ精神ノ中ニ牢平トシテ養ハレテ居ラナイトキニハ、甚ダ憂フベキ結果ヲ生ズルコトガ有ラウト思フノデアリマス、兎ニ角、公ケノ「ドキュメント」ト申シマスカ、一ツハ法律、一ツハ詔勅ト異ナッテ居リマスルケレドモ、重要ナルコノ官ノ文書ノ中ニ二様ノ解釋ヲ有ッテ、斯ノ如キ言葉ヲ用ユルト云フコトハ、大ニ憂慮スベキ結果ヲ生ズルデアラウト思フノデアリマスルガ、政府ハ此點ニ於テ如何ニ考ヘラレルカ、デ、寧ロ原案ニ對シテハ、政體ヲ存シテ、國體ノ二字ヲ削ルベキデハナカッタカト思フノデアリマスガ、衆議院ニ於テハ政體ヲ削ッテ國體ヲ存シタノデアアル、政府モ大體同意ヲ表セラレタヤウデアリマスルガ、私ハ教育勅語トノ關係ニ於テ其點ヲ伺ヒタイト思フノデアリマス、第二ニハ、本法ニ所謂國體ハ即チ政府ノ言明セラル、ガ如キモノデアアル、斯ノ如キ國體ハ、本法ノ如キモノヲ制定スルニアラザレバ、危險ヲ感ズルト云フコトヲ政府ハ認メラレタノデアラウカ、國家ノ根本法タル所ノ憲法ハ儼然ト存シテ居ル、此憲法ノ私ハ變更ヲ試ミルト云フコトモナイノデアラ

ウト思フノデアリマス、其一條ハ憲法ノ上ニ儼然ト存シテ居ルノデアアル、併ナガラ政府ハ此憲法ノ第一條ノ變更ヲ企ツル所ノ實行運動ガ有ルノデ、之ニ對スル相當ノ立法ヲ爲スニアラザレバ相成ラヌト云フコトハ、此立法ニ依ッテ憲法第一條ノ即チ我が國體ノ動搖ヲ來シ、若クハ危險ニ瀕スルト云フコトヲ御認メニナツタコトデアラウト思フノデアリマスルガ、若シ第一條ナルモノガ……憲法第一條ガ即チ此國體デアルナラバ、私ハ此立法ニ依ッテ……立法ヲ爲ス必要ハナイノデハナイカト思フノデアリマス、必要ガアルト云フコトデアアルナラバ、其處ニ或危険ヲ防止スルト云フコトガナケレバナラヌノデアリマスルガ、我が憲法、其一條ト云フモノハ、二三デアアルカ、或ハ數十デアアルカ、或行動ニ依ッテ動かサレムトシツ、アル、其危害ヲ感ゼザルヲ得ナイト云フコトハ、私ノ了解スルコトノ出來ナイノデアリマス、況ヤ萬世一系ノ天皇ガ日本帝國ヲ統治アラセラル、ト云フコトハ、雷ニ憲法ノ第一條ニ明記シテアルバカリデハナクシテ、我が二千六百年ノ歴史ガ十分ニ之ヲ基礎付ケテ居ル、裏書ヲ致シテ居ルノデアリマス、十年二十年ノ歴史ヲ經タト云フコトデモ、其モノヲシテ根深カラシメ、鞏固ナラシメル所ノモノデアアルノデアリマスルガ、二千六百年ノ間、萬世一系ノ天皇ガ此國土ニ君臨セラレテ居ルト云フ現實ノ事實ガアルノデアアル、斯ル現實ノ事實ガ有リ、斯ノ如キ鞏固ナル國體モ、近頃、起ル所ノ無政府主義運動ト云ヒマスルカ、ソレニ依ッテ、何等カノ防禦ヲ致サナケレバ危險ヲ感ズルト云フコトハ、私ノ了解スルコトノ出來ナイモノデアアル、寧ロ、我が國體ハ斯ノ如キ、カヨワイモノデハナイ、磐石ノ如キ、萬世ニ互ッテ動ギノ無キモノデアアルト信ジ、而モ、ソレハ事實デアラウト思フノデアリマスルガ、國體ヲ擁護スルト申シマスルカ、國體ニ及ボサトスル危害ヲ防ガムガ爲ニ、本法ノ如キモノノ制定ヲ要スル、殆ド我が歴史ヲ無視シタ所ノ是ハ立法デハナイノデアラウカ、ソレノミナラズ、段々明カナルガ如ク、誰モ承知イタシテ居リマスルガ如ク、列世ノ聖天子ガ國民ニ臨ムハ慈父ノ赤子ニ臨ムガ如キ次第デアアル、殊ニ明治四十五年ノ間、我が歴史ニ於テ、又世界ノ歴史ニ求メテモ有リ得ナイ所ノ聖天子、明治

天皇ヲ戴イテ、此治下ニ於テ、國民ノ間ニ深ク我が國體ノ如何ニ鞏固ナルモデアアルカ、如何ニ是ハ有難イモノデアアルカト云フコトガ牢トシテ私ハ浸ミ込シテ居ルト思フノデアリマス、憲法ノ第一條ノ明文ガ有ル、二千六百年ノ歴史ト云フモノガアルノデアアル、列聖ノ仁慈、明治天皇ノ盛徳、之ニ依ッテ培ハレテ居ル所ノ我が國體ト云フモノガ、尙ホ此治安維持法ヲ出スニアラザレバ危害ヲ感ズルト云フコトハ、私ニハ信ズルコトガ、ドウシテモ出來ナイノデアリマス、政府ハ假令、憲法ノ一條ニ明記シテアラウトモ、二千六百年ノ歴史ガ證明イタサウト、明治天皇ノ御盛徳ニ依ッテ培ハレテ居ラウトモ、我が國體ト云フモノハ漸次動搖シ、或ハ外間ノ運動ニ依ッテ危害ヲ感ジツ、アルト云フ御考デアリマスルカ、ソレヲ伺ヒタイト思フノデアリマス、是ガ第二點デアリマス、第三ニハ、縦シ、油斷大敵デ萬一ニ備ヘル、ソノ爲ニ此立法ガ必要デアルト致シマシテモ、先刻、山脇君ノ言ハレタルガ如クニ、壓迫セムトシテ却テ反對ノ目的ヲ生ズルコトハ、歴史ノ上ニ歷々證明イタシテ居ル所デアアルノデアリマス、山脇君ハ獨逸ノ鐵血宰相ガ社會黨ニ對スル所ノ其實例ヲ述ベラレ、ソレト反對ノ事實トシテハ、英國ニ於ケル事實ヲ述ベラレタノデアリマス、ソレハ主トシテ社會主義、社會黨ニ對シテ適切ナル例デアリマスルガ、廣ク申シマシタナラバ、取締ラムトシテ却テ反對ノ結果ヲ來スト云フコトハ、モット／＼顯著ナル事實ヲ指摘スルコトガ出來ルト思フノデアリマス、ソレ等ノ事實ヲ私ハ一々列舉イタシマセヌケレドモガ、本案ノ如キハ却テ其目的ヲ達セズシテ、反對ノ結果ヲ生ズルコトハナイカ、サウ云フコトニ付テ政府ハ十分ノ考慮ヲ爲シ、而モ又、其氣遣ヒ無シトセラレタノデアリマスカ、政府モ又日本國民モ、無政府主義ト云ヒ……私ハ主トシテ此國體ノ點ニ付テ御尋ネスルノデゴザイマスルガ、共產主義ト云ヒ、非常ニ之ニ對シテ恐怖ヲシテ居ラレルノデアリマス、山脇君ノ言ハレタルガ如ク、權力ノ關係ニ立ッテ居ル所ノ其政府ナル組織ヲ必要トシナイト云フ時代ガ參リマシタナラバ……ソレハ千年ノ後デアアルカ、一萬年ノ後デアアルカ知リマセヌケレドモ、或ハソレガ理想デアルト云フコトモ言ヘルカモ知レナイ、堯舜ノ時

代ニ於テハ、耕シテ食ヒ、織ッテ著テ居ル、日ガ出レバ起キ、日ガ没スレバ休
ンデ居ルノデアアル、帝徳、我ニ於テ何カ有ラムト云フヤウナ、サウ云フヤウ
ナ時代モアッタノデアリマスルガ、併ナガラソレハ我々ノ夢想スル境遇デアッ
テ、何レノ所ニ政府ナクシテ、政府的ノ組織ナクシテ、コ、ニ人間ガ共同ノ
生活ヲ爲シ得ルコトガ出來ルデアリマセウカ、數人寄ッテ會合ヲ組織イタシ
マシテモ、會則ヲ作り、或ハ會長、會長ヲ置カヌマデモ幹事ヲ作ル、斯ノ如
クシテ初メテ其共同ノ動作ヲ爲スコトガ出來ルノデアアル、況ヤ多數ノ民衆ガ
集マツテ、共同生活ヲ爲ス場合ニ於テハ、或組織ガ無ケレバナラスノデアアル、
無政府主義ガ、或ハ露西亞ノアナタヨリ吹來ルト云ヒマスケレドモ、露西
亞ノ今日ノ「ソヴェエツト」政府ハ、矢張り政府ノ形ヲ成シテ居ルノデハアリ
マセヌカ、而カモ「ソヴェエツト」政府ノ有ッテ居ル權力ト云フモノハ、殆ド
暴君ニ等シイ所ノ絶大ノ權力ヲ有ッテ居ルモノデアアルデアリマス、國民ガ
唯煽動ニ動かサレル所ノ無智ノ者デアリマシタナラバ、斯ノ如キ煽動ニ依ッ
テ動く者モアルカモ知レナイノデアリマスガ、山脇君ノ言ハレタ如ク、國民
教育ガ徹底マデモナイ、相當ニ普及イタシマシタナラバ、斯ノ如キ事實ノ上
ニ於テ、理論ノ上ニ於テモ、根據ノ無イモノニ動かサレルモノデナイト思フ
ノデアリマス、若シ之ニ動かサレル國民ガ日本ニアルト云フコトデアリマシ
タナラハ、動かスベキ力ガアッテ動かスニアラズシテ、如何ナルモノニモ動か
サレル國民ノ知識道德ノ程度ガ、其程度ニアルカラ動サレルノデアアルト申シ
テ宜イト思フノデアリマス、共產主義ノ如キモ、少シク理性ノ發達シテ居
ル者ニ於テハ共鳴シ得ルモノデアリマセウカ、人間ノ根本的欲望トシテ、所
有ノ慾ガアルノデアアル、此所有慾ト云フモノハ、根本的ノモノデアアル、多ク
ノ宗教ナドニ於テハ、ソレ故ニ強烈ナル所有慾ニ對シテ、常ニ節制ヲ加ヘテ
居ルノデアリマス、又如何ナル道德ニ於テモ、コノ所有慾ニ對シテハ常ニ或
節制ヲ加ヘル教訓ヲシテ居ルノデアアル、而カモ、ソレニモ拘ラズ、人間ノ此
根本ノ欲望タル所ノ所有慾ト云フモノハ、ナカノノ宗教道德、又一面ニ於テ
ハ制度法律ノ力ヲ以テシテモ、其程度ノ範圍ニ之ヲ統制スルコトニ難ンジテ

居ルヤウナ次第デアリマス、私有財産ノ無視、斯ノ如キコトハ人間ノ性質ヲ
改造スルニアラズンバ、決シテ理解シ得ベキモノデナイトデアアル、況ヤ實行
ナドハ夢ニモ及バナイコトデアアルデアリマス、之ニ動かサレルト云フコト
ハ、國民ガ無智デアリマスルカ、國民ガ輕躁ニシテ、如何ナル煽動ニモ動か
サレルカラ、或ハ斯ノ如キ煽動ニモ動クト云フコトガアルカモ知ラナイノデ
アル、或ハ應急ノ手段モ必要デアアルカモ知レマセヌガ、山脇君ガ洵ニ能ク說破
セラレタルガ如ク、其根本ヲ治メズシテ、枝葉ニ向ッテ云爲イタシマシタ所
デ、其效果ハ甚ダ少イモノト思フノデアリマス、但シ無政府主義ト云ヒ、專
制政府ノ實ニ極惡ナル其國家ニ反抗スル所ヨリ起リ、或ハ私有財産制度ノ現
社會ニ於ケル其弊害ヨリシテ、之ヲ根本的ニ撤廢シタナラバト云フヤウナ點
カラ起ル所ニ付テハ、一應起ルベキ理由モアルノデアリマスルケレドモ、私
有財産制度ヲ根本的ニ否認スルト云フヤウナコトハ、人間ノ性質ノ上ニ於テ、
道理ノ上ニ於テ、決シテ有リ得ベカラザルコトデアアルト思フノデアリマス、
偶、斯カル盲動ヲ爲ス者ガ有リマシテモ、之ヲ齒牙ニ懸ケズ、默殺シテ可ナ
ルモノガアルト思フノデアリマス、恐レベキ者ガ有ルト致シタナラバ、我
ガ國民ガ斯ノ如キ煽動ニ動かサレルト云フコトニ心ヲ注ガナケレバナラヌコ
トト思フノデアリマスルガ、政府ハ斯ノ如キ立法ニシテ、却テ抑壓シ統制セ
ムトスル其目的ヲ達セズシテ、反對ノ結果ヲ生ズル、山脇君ノ指摘サレタ如
キ、反對ノ結果ヲ付度スル憂ナイト云フコトヲ、十分ニ合點ノ行クヤウニ御
説明アラムコトヲ希望スルノデアリマス、第四ニ私ノ伺ヒタイト思フノハ、
私ノ感ズル所ハ、本法ノ制定ト云フモノハ、日本國民ノ最大ノ誇リヲ抹消サ
レムトスルモノデアアルト云フ感ジヲ禁ゼナイノデアリマス、日本國民ノ自
心ヲ傷ツクルコト、是ヨリ大ナルモノハ無イト云フ感ジヲ起スノデアリマス
ルガ、政府ハ斯ノ如ク考ヘラレヌノデアアルカ、我々日本國民トシテ何ガ誇リデ
アリマセウ、何人モ口ニ言フガ如ク、萬國無比ノ國體ヲ有シテ居ルト云フコ
トガ、日本人ノ最大ノ誇リデアアル、私ハ唯一ノ誇リデアアルト申シタイト思フ
ノデアリマス、孰レノ國ノ歴史ヲ見テモ易世革命ガアルノデアアル、其歴史ト

云フモノハ腥イ血ニ依ッテ毀ラレヌ歴史ト云フモノハ無イノデアリマス、日本ニ於テハ今日ニ始マッタコトデナク、君民同治ノ國柄デアアルノデアアル、而シテ二千六百年ノ久シキニ互ッテ革命ガ無ク、易世ガ無イノデアアル、是ガ我々ガ常ニ外ニ向ッテ誇リトスル所デアアリマセヌカ、遺憾ナガラ、日本ハ此誇リノ外ニ何等、外國ニ向ッテ誇ルベキモノヲ一ツモ有タナイノデアアル、將來ハ我ガ文藝ガ大ニ進ミ、我ガ學問ガ大ニ進ミ、我ガ制度文物ノ模範ヲ外國ニ示スベキモノガ出來ルコトヲ希望シテ已マナイモノデアリマスケレドモ、今日ハサウ云フ點ニ付テハ一カラ十マデ悉ク外國ニ模倣シタノデアアル、彼ノ恩惠ニ頼ッテ居ルノデアアル、獨リ彼ノ追隨ヲ容サナイ所ノモノハ我ガ國體デアアルト云フコトデアアルノデアアル、然ルニ、政府ノ見ル所ニヨレバ、此國體モ時勢ノ推移ニ因ッテ動搖ヲ來シタト申シマスルカ、箠ガ緩ンダト云フカ、治安維持法ナル一ツノ法律ヲ制定スルニアラザレバ、此國體ノ維持ニモ懸念ガ有ルト云フコトニナッタトシテ、此法律ヲ提案セラレタト見ル外ナイノデアアリマス、ソレガ事實デアアルナラバ據所ナイ、我々ノ唯一ノ誇リハ失クサレテモ、日本國民ノ自尊心ハ全ク蹂ミ躐ラレマシテモ據所ナイコトデアリマスルガ、政府ハ我カ國體ハ斯ノ如クナッタト云フヤウニ御覽ニナッテ居リマスカ、之ニ聯關シテ伺ヒタイノハ、我國ノ如ク鞏固ナル基礎ヲ有ッテ居ラナイ國柄、外國ハ總テ然リデアアルノデアリマス、サウ云フ國柄ニ於テハ尙更、其國ヲ維持スルガ爲ニ斯ノ如キ法令ト云フモノヲ立テナケレバナラヌト思フノデアアル、我國ニシテ既ニ斯ノ如キ立法ヲ要スルト云フコトデアリマシタナラバ、外國ニ於テハ斯ノ如キ法律ヲ今年モ作り、明年モ作ルト云フコトニシテ、漸クシテ其國體ヲ維持スルト云フコトデナケレバナナルマイト思フノデアリマス、何處ニ此國體ヲ維持セムガ爲ニ、國體ニ危害ヲ及ボス、其危害ヲ豫防セムガ爲ニ、斯ノ如キ取締法ヲ制定シテ居ル國ガ何處ニアリマスカ、私ノ寡聞ナル、之ヲ知ラナイノデアアル、僅ニ數年前ニ於テ獨逸ノ新共和國ニ於テハ、共和國保護法ナルモノヲ制定イタシタコトヲ耳ニ致シテ居ルノデアリマス、獨逸ハ「ホーヘンツォルレン」ノ治下ニ於テ隆々タル進歩隆昌ヲ致シタノデアアル、然

ルニ大戦ノ結果、此制度ガ一變イタシマシテ共和政治ヲ政體ト致シタノハ、僅ニ今ヨリ十年前カ、ソコノコトデアアルノデアアル、獨逸ノ現在ノ共和政治ガ左程鞏固ナルモノデナイト云フコトハ明カナルコトデアアルト思フノデアリマス、私ハ大正十年ニ少シバカリ獨逸ニ居リマシタガ、私ノ聞及ンデ居ル所ニ依ルト、大學ノ教授ノ如キハ多クハ復辟ヲ希望シテ居ルモノデアアルノデアアル、尤モ此革命以後ニ於テハ社會主義ヲ奉ジテ居ル所ノ大學教授モ段々出タノデアアル、「カイザー」ノ治下ニ於テハ、如何ニ學問ノ優秀ナル者ト雖モ、社會主義ヲ奉ジテ居ルト云フ點ニ於テ大學教授ニ任命セラレナカッタノデアリマスカ、共和政體ニナッテ以後ハ、社會主義ヲ奉ズル所ノ學者ニシテ大學教授ニ任命セラレタ者ハアルノデアリマスカ、是ハ勿論少數ノコトデアリマス、大多數ノ者ハ共和政治ヲ呪ウテ帝政ヲ謳歌シテ居ル、サウナラナケレバナラナイノデ、現ニ私ハ其當時ニ於テ「プロイセン」ノ學士會ノ總會ガアリマシテ、ソレ臨席ニシテ案内ヲ受ケテ臨席シタコトガアリマスルガ、其時ニ學士會ノ副委員長ハ、滔滔トシテ「フリードリッヒ」大帝ガ學問獎勵ノ爲ニ盡サレタル功績ヲ述ベテ、サウシテ現在ノ共和政府ニ對シテ一種ノ皮肉ヲ滔々ト述ベテ居ッタノデアリマス、ノミナラズ國民ノ中ニモ復辟ヲ希望シテ居ルモノハ澤山ニアルノデアアル、年ヲ經ルニ從ッテ獨逸ノ共和政體ト云フモノモ、共和國體ト云フモノモ、漸次、鞏固ニナルカモ知レマセスケレドモ、其成立以來、十年ヲ經過セヌ今日デアリマスカラ、獨逸ニ於テ共和國體擁護令ヲ發布スルト云フコトハ何モ不思議ナコトデハナイト思フノデアアル、歷々トシテ斯ノ如キ國民ノ知識階級ニ、復辟ヲ希望シテ居ル者モアルノデアアル、二千六百年ノ光輝アル歴史ヲ有ッテ居リ、萬世一系天皇ノ治下ニ我々ガ生レタト云フコトヲ以テ、日本人最大ノ誇リトシ、唯一ノ誇リトナシテ居ルノデアリマスカ、日本ノ國體ハ最近ニ出來タ所ノ獨逸ノ共和國體ト同ジク甚ダ薄弱ナルモノデアアル、内容ニ於テモ大體是ト似寄ッテ居ルト云フコトデアリマスカ、斯ノ如キモノヲ以テスルニアラザレバ、我ガ國體ヲ擁護スルコトニ危害ヲ及ボス、ソレヲ防グコトガ出來ナイヤウニ政府ハ感ジテ居ラル、ノデアリマスカ、其點ニ付テ政府ノ御所見ヲ

伺ヒタイト思フノデアリマス

〔國務大臣小川平吉君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(小川平吉君) 御答辯ヲ致シマス、第一ノ御問ハ我ガ國體ト云フ言葉ニ付テノ御問デゴザイマス、是ハ唯今、澤柳君ノ御述ベニナリマシタル如ク、本法ニ於ケル國體ハ憲法第一條ニ明記スル所ノ「大日本帝國ハ萬世一系ノ天皇之ヲ統治ス」之ヲ以テ國體ナリトスルデアリマス、唯今、澤柳君ハ教育勅語ニ國體ト云フ字ガ用キテアルガ、其解釋ガ唯今ノ此法律ニ對スル政府ノ解釋ト違フノデアアル、違フモ差支ガナイカ、斯様ナル御問ノヤウニ伺ヒマシタ、又御陳述ノ中ニ、國體ト云フ字ノ解釋モ、ナカクムヅカシイト云フコトヲ御述ベニナッタヤウデアリマス、成程、是ハ文字學ノ上等カラ論ジマシタラ色々議論モゴザイマセウ、又歴史學ノ上等カラ申シマシタラ議論モゴザイマセウ、併ナガラ我々ハ政治的ニ普通ニ國體ト申シマスレバ、即チ憲法第一條ニアル所ノ「大日本帝國ハ萬世一系ノ天皇之ヲ統治ス」是ガ國體デアルト云フコトハ、常識デ判斷スルコトガ出來ルト思フノデアリマス、申ス迄モナク唯今、澤柳君モ後段ニ述ベラレマシタガ、是ハ憲法第一條ノ明文ニ依ッテ初メテ出來タコトデハナイ、建國以來ノ事實ヲ茲ニ言ヒ表ハサレタコトニ過ギナイノハ勿論ノコトデアリマス、而シテ教育勅語ニ何ト書イテアルカト云ヘバ「我カ皇祖皇宗國ヲ肇ムルコト宏遠ニ德ヲ樹ツルコト深厚ナリ我カ臣民克ク忠ニ克ク孝ニ億兆心ヲ一ニシテ世々厥ノ美ヲ濟セルハ此レ我カ國體ノ精華ニシテ」斯様ニ書カレテアル、是ハ誠ニ立派ナコトデアリマス、是ハ即チ國體ノ精華デアアル、天皇ハ國ヲ肇ムルコト遠ク、道德ヲ以テ此民ヲ治シメシ、國民モ亦克ク忠ニ克ク孝ニ、共々ニ天皇ト俱ニ此國ヲ治メテ來ッタ、是ガ國體ノ精華デアアル、憲法第一條ノ「大日本帝國ハ萬世一系ノ天皇之ヲ統治ス」是モ亦私ハ意味ハ少クモ變ハリハナイト思フ、少クトモ其根本ニ於テハ私ハ變ハリハナイト思フ、我ガ大日本帝國ヲ、歷代ノ天皇ハ、外國ノ君主ノ如ク人ノ國ヲ征服イタシテ、カヲ以テ國民ヲ統治シタト云フモノデハナイ、憲法第一條ノ明文ニ依ッテ言ヒ表ハサレタ所ノ我ガ國體ナルモノハ、即

チ教育勅語ニアル所ノ宏遠ニシテ德ヲ樹ツルコト深厚ナル道德ニ依ッテ、我ノ統治ト云フモノハ出來テ居ルト私ハ考ヘテ居ル、即チ憲法ノ言葉ハ甚ダ簡單デアリマス、ケレドモ其意味タルヤ深遠極ハマリナシト私ハ考ヘテ居ル、決シテ此歐羅巴アタリニアル君主或ハ皇帝ト云フ名ハ附ケマシテモ、是等ノ國柄トハ違フ、即チ君民同治ト云フコトヲ澤柳博士モ御述ベニナリマシタ、サウ云フ意味ノ道德ニ依ッテ、君民固マッテ三千年來、此國ガ出來テ居ル、此意味ニ私ハ憲法第一條ヲ考ヘテ居ルノデアリマス、權力者ガ力ニ依ッテ人ヲ征服スル、力ニ依ッテ人民ヲ統御シテ行ク、斯ウ云フ意味デハ私ハナイト思フ、故ニ私ハ教育勅語ニ於テ使ハレタ所ノ國體ノ精華、此國體ノ精華ト云フコトト一向違ヒ無イヤウニ考ヘテ居ル、併ナガラ或ハ澤柳博士ノ述ベラレタ如ク、言葉ノ解釋ト云フモノハ色々出來マセウカラ、多少ノ違ヒハソレハ出テ來ルカモ分ラヌト思フノデアリマス、多少ノ違ヒハ出來マシテモ根本トスル所ガ同ジデアレバ、決シテ此法律ニ國體ト云フ文字ヲ用キマシテモ、教育家ガ國民ヲ教育スルニ方ッテ困ルト云フコトハ私ハ無イト思ヒマス、此所謂國體ナルモノハ道德ヲ以テ固マッタモノデハナイ、外國ノ君主ノヤウニ權力ヲ以テヤッタモノデアルト云フコトト、茲ニ比較セヌナラヌト云フナラバ、是ハ別デアリマス、私共ハサウ考ヘテ居ラヌノデアリマス、故ニ少クトモ、根本ニ於テハ憲法第一條ヲ以テ國體トスルト云フコトハ、教育勅語ニアル國體ト云フコトト私ハ矛盾ハシナイト思フ、之ヲ御説キニナルニ方ッテ、或ハ多少、其範圍等ニ廣狹ノ差ハ出テ參リマシテモ、ソレハ私ハ大シタ違ハ無イト云フ考デアリマス、ソレカラ第二ノ御問ハ、國體ヲ變革スル者ヲ本法ニ依ッテ罰スルノデアアルガ、我ガ國體ハ實ニ尊ク且ツ非常ニ力ノ強イモノデアアル、是ガ動カサレルト感ズルノデアアルカ、是ガ危險ニ瀕スルト感ズルノデアアルカ、斯様ナ御問ノヤウニ承リマスガ、此國體ガ動搖セムトスルトカ、直接ニ危險ヲ感ズルナドト云フコトニナッタラ是ハ大變デス、左様ナ事ハナカク有リ得ベキモノデアルトハ、何人モ日本國民ノ中デ考ヘテ居ル者ハ無イデアリマセウガ、政府ハ無論、左様ナコトハ考ヘテ居リマセヌ、此絶對無上ナ、最モ尊ク最モ

強イ國體ガ、ナカク動クモノデハナイノデアリマス、是ハ申ス迄モナイコトデアルト考ヘテ居ル、併ナガラ此尊ク強イ所ノ國體ヲ變革シヤウト云フ洵ニ大膽ナル無法ナル企ヲスル者ガ出來テ參ッタ、遺憾ナガラ、既ニ斯ウ云フ者ガ出來テ來タノデアリマス、故ニ斯ウ云フ者ガ出來テ參ル以上ハ、之ヲ其初リニ於テ十分ニ防ギテ置キマセスケレバ、今日、現ニ之ヲ口ニスルダニ忍ビナイヤウナ、實ニ恐ルベキ事ヲ書キマシテ、印刷物ヲ以テ、或ハ演説ヲ以テ、盛シニ諸方ニ之ヲ傳播シテ居ル者ガ有ル、而シテ澤柳博士ノ申サレル通り、無智ナ人ハ之ハ乗ゼラレテ、是ノ仲間ニナル者ガ段々ト殖エテ參ッテ居ルノデアリマス、コノ恐ルベキ主義ガ段々ト全國ニ蔓延シテ參リ、サウシテ是ガ國民ノ多クノ部分ヲ侵スニ至ッテ、然ル後、之ニ手ヲ加ヘテ、之ヲ防ガウト思ッテモ最早及バナイト云フコトニナルノデアリマス、故ニ斯ノ如ク不都合極マル所ノ事柄ヲ實行シヤウトシ、煽動イタシテ居ル、協議ヲ致シテ居ル、或ハ結社ヲ組ンデ多數集合ノ力ヲ以テ、多數ノ國民ヲ益、赤イ方ニ化シテ行カウトシテ居ルト云フ者ガ出來マシタ以上ハ、之ヲ防ガスケレバナラス、國體ト云フモノハマダズト奥ノ方ニアルノデアリマス、是ハ門前ノ仕事デアリマス、ケレドモ、門前ニ於テ喰止メマセスケレバ、是ガ段々殖エテ門内ヘ這入ッテ、玄關ヲ上ッテ奥ニマデ這入ッテ來テ、國體ノ安置シテ居ル所ノ御本尊マデ汚スニ至ッテハ、最早致方ガ無イ、此故ニ今日ニ於テ、嫩葉ノ中ニ之ヲ切取ッテシマウ、ソノマダ蔓延セザルニ當ッテ、其毒ノ他ニ擴ガルコトヲ防ガウト云フノガ本案ノ目的デアリマス、決シテ國體ト云フモノヲ輕ク見ル譯デモ何デモナイ、重キガ故ニ之ヲマダ侵サレザルニ先立ッテ、未然ニ防禦スルノ必要ガ有ル、事前ニ之ヲ防グ必要ガ有ル、斯ウ云フ趣意デ本案ヲ出シタノデアリマス、次ニ壓迫ニ依ッテ反對ノ結果ヲ生ズル虞レハ無イカ、斯ウ云フ點ニ付テ考慮シタカ、斯ウ云フ御問デアリマス、是ハ先刻モ山脇君ノ御問ニ御答ヘ致シマシタ通りニ、唯今マデ縷述イタシマシタ通り、此危険ナル思想ヲ以テ之ヲ行動ニ現ハシマシテ實行ニ著手スルト云フモノヲ罰スルノデアリマス、決シテ此思想ニマデ立入ッテ思想ヲ壓迫スルトカ、或ハ研究ニ

干涉スルトカ云フコトデハナイノデアリマス、澤柳博士ノ述ベラレマシタ如ク、千年後、萬年ノ後ノ理想ノ境遇トシテ、斯様な事ガアッタラ、ドウデアるかト云フ風ナコトヲ研究ヲ致シマシタ所デ、之ヲ罰セヤウト云フノデヤナイ、ソレハ理想デアル、山脇博士ノ述ベラレタ主義デアル、主義ト云フモノニハ別ニ手ヲ觸レル譯デヤナイノデアリマス、之ヲ今日、日本帝國内ニ於テ實行シヤウトシテ、行動ニ取掛カルカラ、ソレヲ抑エル、斯ウ云フダケデアリマスカラ、是ガ爲ニ決シテ其思想ヲ壓迫シテ反對ノ結果ヲ生ズル、或ハ反動ヲ生ズルト云フヤウナ事ハ無カラウト思フ、無政府主義、共產主義ヲ實行シヤウト思フ者ハ是ハ迷惑イタシマセウ、併ナガラ之ヲヤラウト思ハナイ人ハ一向關係ガ無イ、何等痛痒ヲ感ゼザル者デアルト私共ハ考ヘテ居ル、若シソレヲ感ズルトスレバ、ソレハ誤解デアラウト思フ、法律ノ目的ト云フモノハ明カニ茲ニ書イテアリマスル通り、決シテサウ云フ所マデ立入ルト云フ考ハ無イノデアリマス、澤柳博士ノ申サレル通り、無政府主義ナドト云フモノハ誠ニ是ハ理窟ニ合ハヌモノデアアル、私モ是ハ御同感デアリマス、普通ノ人ハ、例ヘバ學問ヲシナイ人デアリマシテモ、無政府ト云フコトデ世ノ中ハ行ケル譯ハ無イ、斯様な事ハ皆承知イタシテ居リマス、但シ是ハ普通ノ人間ノコトデアルガ、普通ナラザル人間モ澤山出テ參ル、露西亞ニ於テモ、伊太利ニ於テモ、其他ノ國ニ於テモ、佛蘭西ニ於テモ乃至、亞米利加ニ行キマシテモ、無政府主義ト云フモノガ現實出テ來タ、即チ破壊スルコトヲ以テ目的トシテ居ル、國家ヲ壞ハス、斯ウ云フ者ガ現實ニ以前カラ存在イタシテ居ル、歐羅巴モ惱マサレタノデアリマス、我國ニ於テハ近時はガ殖エテ參ル、通常デナイ、サウ云フ非常ナ人が出テ參ッタカラシテ、之ニ對シテ此取締ラスルト云フ譯デアリマス、無政府主義ト云フモノハ世ノ中ニ在ル譯ハ無イ、露西亞デモ政府ガ在ルト仰セラレル、是ハ共產主義デアリマスカラ、是ハ無政府主義トハ違フ、勞農專制ノ政治ヲシテ居ル、所有權ヲ否認シテ、所謂私有財產制ヲ毀シテ、勞農ガ人民ヲ專制的ニ威服スルガ、政府ハ在ル、是ハ共產主義デアリマス、是レ亦恐ロシイ、御述ベノ通り、所有權ノ觀念ト云フモノハ誰デモ有ル、所

有上ノ慾ガ強イ、所有權ト云フモノガ基ニナツテ、初メテ此人類ト云フモノハ競争モシ、進歩モシ、發達モ致ス、苟モ國家アル以上ハ法律、命令、大部分ハ皆ナ所有權ノ保護デアリマシテ、根本ノ法律、或ハ刑法デアツテモ、民法デアツテモ、身體財産ト云フモノヲ保護スルコトガ、是ガ目的デアリマセウ、此所有權ヲ一切無視シテ、私有財産制度ヲ否認スルコトハ、恐ロシイコトデアリマスルケレドモ、併ナガラ斯ウ云フモノガ出テ來タカラ致方ガ無イ、出テ來タドロコデヤナイ、露西亞ノ如キ大帝國ガ、アノ世界無比ノ大キナ帝國ガ、一朝ニシテ此主義ノ爲ニ覆ッタト云フコトガ眼前ニアル、斯ウ云フモノヲ我國ニ於テ現實ニ實行シヤウト云フ立派ナ黨派ガ出來テ居ル、細胞モ出來テ居ル、運動ニ從事シテ居ル、斯ウ云フノデアリマスカラ、如何ニ此人類ガ所有權ト云フモノヲ尊重スルモノデアアル、所有權ノ觀念ハ必然有ルベキモノト斯ウ申サレマシテモ、實際ニ於テ之ヲ壞ハス所ノ人間ガ出テ來タラ致方ガ無イ、出テ來タ以上ハ之ヲ取締ラスケレバ社會ノ組織ハ根本カラ壞ハシテシマフ、國家ハ根本カラヒツクリ返シテシマフ、無論國體モ壞ハサレテシマフ、畏レ多イコトデアリマスカ、抛ツテ置ケバサウ云フコトニナラヌトモ保證出來ヌノデアリマス、故ニ已ムヲ得ズ斯ノ如キ法律ヲ出シタ次第デアリマス、第四ノ御問デアリマス、我ガ日本帝國ノ國民ノ自尊心ヲ傷ツケルコトハ無イカ、如何ニモ此點ニ付テハ私モ御同感デアアル、私共ハ實ニ日本帝國ニ生レタノヲ以テ、實ニ無上ノ幸福ナリト考ヘテ居ル、又世界ノ各國ニ對シテ無上ノ誇リヲ感ジテ居ルノデアアル、萬世一系ノ天皇ヲ戴イテ、國民ハ實ニ一大家族ノヤウナモノデアアル、御互ノ間ノ、コノ人ト人トノ親和ノ間ハ三千年ノ歴史ヲ有シ、到底、此外國人ノ及ブ所デハナイ、常ニ澤柳博士ト共ニ誇リヲ感ジテ居ルノデアリマス、併ナガラ之ニ對シテ此法律ヲ制定スルノハ自尊心ヲ傷ツケヌカト云フ御問デアリマスカ、此法律ヲ制定セザルヲ得ザルニ至ッタ所ノ、既ニ發生シタ事實ハ如何デアリマスカ、既ニ發生シタ所ノ恐ルベキ事實其モノガ我々ノ自尊心ヲ傷ツケタノデアアル、私ハ先年、外遊中ニ幸徳秋水ノ事件ヲ聞キマシテ、實ニドウモ何トモ申セナイ遺憾ヲ感ジタ、所謂、自尊心ヲ

傷ツケタ感ジテ致シタ、近年ハ如何デアリマス、所謂、無政府主義、共產主義ノミナラズ、一昨年ノ暮ニハ如何デゴザイマス、先刻モ申上ゲマシタ何トモ申シ様ノ無イ事件ガ起ッタノデハアリマセスカ、事件ハ起ツテモ自尊心ハ傷ツケラレナイ、此事件ノ起ルヤウナ法律ヲ作ルカラ、ソレガ自尊心ヲ傷ツケルコト云フ論法ハ無カラウト思フ、恰モ壯健ナリト信ジタ所ノ人間ガ非常ナ病氣ニ罹ツテ、病氣ニ罹ッタラ之ヲ切開デモシヤウト云フ、醫者ヲ頼ンデ切開デモスルノハ耻カシイ、自尊心ヲ傷ツケルコト云フノト、矢張り同ジ筆法ニナルデアアリマセスカ、自尊心ヲ傷ツケル、是ハ取締ルベキ法律ノ制定發布ニアルニアラズ、斯ノ如キ法律ヲ制定發布ヲセザルヲ得ザルニ至ラシメタ事實其モノガ自尊心ヲ傷ケルノデハアリマセスカ、御互ニ、是ハ此點ニ付テハ深ク省ミナケレバナラヌト思フノデアリマス、我々ノ戒ムベキコトハ、此事實其モノデ、我々ノ防ガザルベカラザルモノハ、斯ノ如キ事件ガ再ビ發生シテ、而シテ我々ノ誇リヲ傷ツケルコトノ無イヤウニスルノガ、我々ノ務デナケレバナラヌト思ヒマス、故ニ斯ノ如キ法律ハ固ヨリ根本的ノ治療ヲ爲スニハ足ラヌ、先刻來、申述ベマシタ通り、ソレハ澤柳君ト私モ同感デアリマス、根本ノ丁度、先刻山脇博士ヨリ最モ適切ナル御質問ガ有リマシタ、根本ハ固ヨリ努メネバナラヌ譯デアリマスカ、斯カル事件ガ頻發イタシマスル以上ハ、又今後ニ於テ最モ頻發スル虞レノ有リマスル以上ハ、ドウシテモ斯ノ如キ法律ヲ作ラナケレバナラヌ、斯ウ云フノデアリマス、而シテ終リニ臨ンデ外國ノ例ヲ御引キニナリマシタ、獨逸ノ共和擁護法ノコトデアリマスカ、此法律ハ國體其モノヲ動搖スルノヲ罰スルノデハナイ、國體ノ變革ヲ圖ルノヲ罰スルノデアリマス、變革ヲスル目的デ結社ヲ造リ、煽動ヲスル、強要ヲスル、之ヲ罰スルノデアリマスカ、國體其モノニ直グニ觸レタ者ヲ罰スルト云フノトハ違フノデアリマス、從テ外國ニ於テモ斯ノ如キ類似ノ立法ハ澤山ニアルト考ヘテ居リマス、言葉ハ違ツテ居リマセウ、例ヘバ、合衆國アタリデモ、斯様ナ種類ノ犯罪ヲ防グニ付テ、言葉ハ色々用キテ居リマス、合衆國ノ權力ヲ否認スル……憲法ヲ否認スルト云フ言葉ヲ用キテ居リマスカ、其趣意ニ於

テ同ジャウナ法律が出来テ居ル、合衆國ハ二十一年ト云フ懲役ニ處シテ居ル、他ノ國ニ於テモ、茲ニ私ハ細カイ例ヲ申上ゲマスコトハ出来マセヌガ、御必要ト云フコトデアレバ、後ニ政府委員カラ申上ゲマスガ、國家ノ根本ヲ保護セムトスル法律ハ、何レノ國ニモ存在シテ居ルデアリマセウ、是ハ何レ相當ノ機會ニ於テ御要求ニ依ッテ申上ゲマス

〔澤柳政太郎君發言ノ許可ヲ求ム〕

○議長(公爵徳川家達君) 澤柳君ハ……

○澤柳政太郎君 チョット一言イタシタイ……

○議長(公爵徳川家達君) 休憩後ノ會議ニ御譲リニナッテハ如何デス

○澤柳政太郎君 ソレデモ宜シウゴザイマス

○議長(公爵徳川家達君) 休憩イタシマシテ、午後ハ一時三十分ヨリ開會イ

タシマス

午後零時二十六分休憩

午後一時四十八分開議

○議長(公爵徳川家達君) 是ヨリ午後ノ會議ヲ開キマス、本日、柳澤伯爵ヨリ海外旅行ニ付キ豫算委員辭任ノ申出ガゴザイマシタ、之ヲ許可イタスコトニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、就テハ第二部ニ於テ右補闕選舉ヲ行ハレムコトヲ望ミマス

○澤柳政太郎君 先刻、小川司法大臣カラ懇切ニ御説明下サイマシタケレドモ、遺憾ナガラ満足イタスコトが出来ナイノデアリマス、私ノ主ナル趣旨ヲ御取違ヒ下サッテ御説明下サツカト思フノデアリマス、種々不穩ナル運動ガ起リ、過激ナル運動ヲナスモノガアリマシタナラバ、之ヲ適當ニ取締ルコトハ勿論必要デアリ、是ガ爲ニ法規ヲ設ケルモ必要ト思フノデアリマスガ、サウ云フヤウナ運動ガ此國體ノ存立ニ危険ヲ及ボスヤウナ憂ト云フモノハナイデ

アラウカト云フ趣意ヨリ申シタノデアリマス、小川司法大臣ノ御説明ハ不穩ナル運動ガ起ツタナラバ、之ヲ取締ラナケレバナラナイデハナイカト云フコトノ御説明ニハナラウト思フノデアリマスルガ、私ノ思フニ、此國體ノ見地ニ立ッテノ御質問ニ對シテノ御答トシテハ、満足スルコトが出来ナイノデアリマス、此法案ニ於ケル國體ト云フ意義、教育勅語ニ於ケル意義ノ如キハ、是ハ無論矛盾シタモノデハナイノデアリマスガ、決シテ同一ナルモノデハナイ譯デ、ソレ等ニ付テモ或ハ文部省ノ非常ニ苦心ヲシテ翻譯ヲシマシタ、其譯語ナドカラ見ルト云フト、其區別ハ明カニ分ルノデアリマスガ、サウ云フコトヲ此際ハ申述ベマセヌ、唯、政府ニ於テモ政體ト云フ文字ヲ、從テ其實質ヲ削ルコトニ御同意ニナッタ雅量ヲ持ッテ居ラレルノデアリマス、願ハクハ先刻、若槻内務大臣ヨリ提出セラレタ其趣旨ヲ承ッテ見マセバ、何人モ其趣意ニ不同意ヲ唱フルモノハナイノデアリマス、其趣旨ヲ以テ起草セラレ、提案サレタル所ノ此治安維持法ノ中ニ於テ、國體ノ變革ト云フヤウナコトヲ御用キニナッタコトニ付テ、本員ハ非常ニ遺憾ニ思フノデアリマス、國體ニ對シテハ我國ノ多クノ人ハ一種特別ノ意味ヲ附シ、或人ノ如キハ御國體ト稱スル人スラアルノデ、憲法一條ノ統治權ノ主體ヲ明示シタト云フモノトハ其觀念ニ於テ餘程違フノデアリマス、ソレデ私ハ敢テ再ビ答辯ヲ求ムル譯デアリマセヌガ、政府モ其點ニ於テ考慮セラレ、特別委員ニ於テモ、此國體ト云フコトニ對シテハ、特別ナル考慮ヲ拂ハレタイト云フ希望ヲ述ベマシテ、私ノ質問ノ趣旨ハ速記録ニ明カデアリマスカラ、此不満足ナル點ニ付テ御答辯ヲ煩ハスコトヲ致サナイ積リデアリマス、ソレダケ……

〔侯爵徳川義親君演壇ニ登ル〕

○侯爵徳川義親君 治安維持法案ガ提出サレマシテ先刻、内務大臣ヨリ御説明ガゴザイマシタガ、我國ノ現状ハ斯カル法案ヲ提出サレナケレバナラナイカ、斯カル法案ガ眞ニ必要デアリト致シマシタナラバ、誠ニ私ハ悲シムベキコトダラウト存ジマス、私ハ茲ニ提出サレマシタ治安維持法案ガ愈、法律ト致シマシテ發布サレマシタ時ニ、其性質ノ上カラ考へ、其實施ニ付テハ誠ニ

私ハ懸念ヲ有スルモノデゴザイマス、何人モ治安維持ト云フコトニ付キマシテ、恐クハ反對スルモノハナイダラウト存ジマス、併ナガラ治安維持ノ目的ノ爲ニ此法案ヲ適用イタシマシテ、果シテ思想ノ動搖ヲ靜メ思想ヲ取締リ得ルカドウカト云フコトニ付テハ、私ハ稍、疑ヲ持ッテ居ルノデゴザイマス、此法案ニ付テハ、頗ル慎重ニ我々ハ考慮シナケレバナラナイモノデハナイカト思フノデゴザイマス、第一ニ私ノ疑問ト致シマス所ハ、此普通選舉ガ行ハレルヤウニナリマス、必ラズ我國ニ勞働黨、或ハ社會黨ト云フヤウナモノガ組織セラレル時ガアルダラウト私ハ思フノデゴザイマス、此治安維持法案ガ是等ノ勞働黨、或ハ社會黨ナドノ發育、或ハ發達ヲ阻碍壓迫スル目的ニ用キラレルヤウナコトハナイノデアラウカ、此様な法案ト云フモノハ、兎角、國民ノ思想ノ善導ニ役ニ立チマスルヨリモ、寧ロ却テ之ヲ激成イタシマシテ、國家ヲ危殆ナラシメタト云フ例ハ歷史上ニ可ナリ多イノデアリマス、先刻、山脇君モ仰シヤリマシタ通りニ、例ヘバ彼ノ鐵血宰相「ビスマルク」ガ社會黨鎮壓法ノ如キモノヲ出シマシテ、サウシテ失敗イタシマシタノモ、是ハ可ナリ好イ誠メトシナケレバナラナイモノデハナイカト私ハ思フノデゴザイマス、「ビスマルク」ノ提出イタシマシタ社會黨鎮壓法ハ、一度ハ國會ノ拒絕スル所トナッタノデゴザイマスガ、其時ニ「ビスマルク」ハ議會ヲ解散イタシマシテ、サウシテ此新シイ新議會ニ協賛ヲ得タノデアリマシマスガ、非常ニ酷烈ナル集會、結社、言論ノ壓迫ニモ拘リマセズ、其效ヲ奏シマシタノハ唯ノ一回シカナイノデアリマス、即チ鎮壓法ガ發布サレル直グ前千八百七十八年ニ四十三萬票ノ投票ヲ得テ居リマシタ社會黨ガ千八百八十一年ニハ三十一萬票ニ減ジタノデアリマス、併シソレハ唯ノ一回キリデアリマシテ、次ノ選舉ノ時ニハ五十四萬票ヲ得マシテ、更ニ千八百九十年ニハ一躍シテ百四十二萬票ヲ得タト云フコトデアリマス、サウシテ此法案ハ遂ニ撤廢シナケレバナラヌヤウニナッタ、之ヲ以テ見マシテモ斯カル法案ト云フモノハ、却テ一種ノ刺戟劑トナリマシテ、反動運動ヲ激成スルヤウナモノニナルカト、私ハ密ニ杞憂ニ堪ヘナイモノデゴザイマス、ソレデ此邊ノ所ガ刺戟ニ

ナツテ、ソコニ事ガ一ツ起リハシナイカト云フヤウナ誠ニ漠然トシタ考カモ知レマセヌガ、此點ニ付テ政府ハドウ云フ風ニ御考ニナツテ居ラレマセウカ、其點ニ付テ私ハ承リタイノデゴザイマス、ソレカラ第二點ハ最近、各高等學校ニ於キマシテ、近代思想ノ研究團ヲ解散セシメラレタト云フ例ガゴザイマスガ、是等ニ依リマシテ考ヘマシテモ、時ニハ穩健ナ社會改造ノ理想ヲ懷イテ居ル者、或ハ著實ナ考ヲ以テ研究シテ居ル者マデモ、壓迫ヲ受ケルト云フヤウナ虞レハナイデアラウカト云フコトヲ心配シテ居リマス、言論ノ抑壓ハ却テ之ヲ興奮セシメマシテ、サウシテ「テロリスト」ノ生レ出ル虞レガアルノデアリマス、此點ハ可ナリ機微ナ關係ガアルデハナイカト思フノデアリマス、此苛酷ナル取締法案ニ依リマシテ、此社會運動ト云フモノガ段々光明界カラ影ヲ没シテシマツテ、サウシテ秘密運動ニナル虞レガ可ナリアルノデゴザイマス、之ニ秘密運動ニ對シマスル策ハ矢張り秘密探偵、所謂「スパイ」政策デアリマシテ、此「スパイ」政策ト云フモノガ極端ニ人心ヲ險惡ニ致シマシタ例ハ、是ハ露國ニ於テ、我々ハ能ク知ッテ居ル所デアリマス、此最モ有名ナル事件ガ大戰ノ起リマス前、丁度直グ前ニ、彼ノ有名ナル探偵ノ「アゼフ」事件デアリマシテ、此事件ハ一時、世界ヲ震撼セシメタモノデゴザイマスガ、此「アゼフ」事件ト云フモノハ、探偵ノ「アゼフ」ナル者ガ自身極端ナル過激黨ノ首領ニ成リマシテ、サウシテ自分ノ……何ト申シマスカ、命令官デアアル所ノ内務大臣ノ「ブレーヴェル」ノ暗殺ヲ企テタノデアリマシテ、探偵ガ露西亞ノ皇室ヲ救フ目的ノ爲ニ其内務大臣マデ犠牲ニ供シタト云フ此非常ナ事件デアリマス、斯ウ云フ餘リニ、苛酷ナル取締ヲ致シマシタ時ニハ、斯ウ云フ極ク暗黒ニ行ハレル非常ナ犯罪ガ行ハレ、心配スベキ問題ガ起ッテ參ルノデハナイカト思フノデアリマシテ、之ニ反シマシテ、英吉利、佛蘭西等ノ諸國ニ於キマシテハ、革命的ノ思想結社ノ存在イタシテ居リマシテ、言論ノ自由ヲ民衆ニ與ヘテ來タ國々デハ、其資本主義ノ發達ノ形勢カラ見マシテ、寧ロ露西亞、或ハ獨逸ヨリモ先キニ革命ガ起リサウナルモノデアリマシタケレドモ、却テ安靜ヲ得タト云フノハ、我々ノ深く注意スベキ

コトデハナイカト思フノデゴザイマス、勿論、彼ノ國ト我國トハ國情ガ違ッテ居ルノデアリマスカラ、一概ニ同ジ事ヲ致シテ宜イトハ申サレマセヌケレドモ、是ハ我々特ニ考ヘテ置ク必要ハナイモノデハナイカト思フノデゴザイマス、私ノ心配イタシマス所ハ、此法案ガ立案サレマシタ政府ノ當局ノ皆様ガ御居デニナリマス間ハ、恐ラクハ、御説明ニナリマシタ精神ヲ以テ行ハレテ行クノデゴザイマセウカラ、心配スルコトモ無イカト存ジマスガ、併ナガラ司法權ノ獨立トハ申シテ居リナガラ、政府ノ變ハル度ニ、政黨ノ勢力ト云フモノガ多少ナリトモ矢張り之ニ影響スルモノデハナイノデゴザイマセウカ、其時ニ此法案ト云フモノハ可ナリ危険性ヲ帶ビテ來ルモノデハナイカト思フノデゴザイマス、要スルニ、此治安維持法ナルモノハ干將莫耶ノ名刀ニモ比スベキモノデアリマシテ、其ノ切味ノ良イコト、之ヲ能ク用キマシタナラバ、斬奸ノ名劍トモナリマセウケレドモ、誤ッテ之ヲ用キマシタナラバ、無辜ノ民ヲ傷ツクル兇器トナル虞レガアルノデアリマス、私ハ茲ニ唯、卑近ナ例デ以テ……之ニ當ルカドウカハ存ジマセヌガ、最近、私ノ自身經驗イタシマシタ所カラ之ヲ心配イタスノデアリマスガ、ソレハ先日、私ガ自動車ニ乗ッテ龜戸ノ天神様ニ御詣リ致シマシタ、龜戸ノ天神様ニ參リマス道ハ、被服廠ノ脇カラ……多分四間カ五間ト思ヒマスガ、眞直グニ龜戸ノ天神様ニ通ジテ居リマス、之ヲ自動車デ參リマスト橋ガ有ル、其橋ヲ渡ッテ、其橋ノ袂ニ交番ガ有リマス、ソレヲ渡ッテ二十間バカリ參リマスト、龜戸ノ天神様ノ前ニ參リマス、私ハ橋ヲ渡リマシテ橋ノ袂ニ自動車ヲ停メテ置キマスト、巡查ガ參リマシテ、運轉手ヲ捉マヘマシテ、大變叱ラレタノデアリマス、サウシテ免狀ヲ取上グラレタノデゴザイマス、是ハ何デモナイコトデアリマス、是ガ大變私ハ之ニ關係アルト思フノデアリマス、私ハドウ云フ譯カ分リマセヌノデ巡查ニ抗議ヲ申込ミマシタ所ガ、此橋マデハ自動車ノ通行ヲ自由ニ許ス、併ナガラ橋カラ先キハ自動車ノ通行ガ許シテナイ、何デモ、目デ見タ所デハ分リマセヌガ、恐ラク、是ハ自動車取締規則ニ依リマシテ通レナイ道幅……ソレハ僅カ四間……四間カラ二寸カ三寸カ狭イノデハナイカト思フ、到底、

見テ居ッテハ分ラナイノデアリマス、橋ヲ渡ル時、巡查ハ黙ッテ居ッテ、サウシテ向ウニ行ッたら捉マヘル、サウ致シマスト自動車取締法ト云フモノハ自動車ノ事故ヲ防グ爲ノモノデ無クテ、是ハ自動車ノ犯罪人ヲ拵ヘル法律ニ、サウナルト、ナッテシマフノデアリマシテ、橋ノ袂デチヨット注意スレバ、自動車ハ恐ラク、サウ云フコトニナラナカッタノヲ、承知シナガラ見テ居ッテ、サウシテ犯セバ直グ捕ヘル、丁度本法ヲ用キル場合ニ、斯ウ云フコトガ有リハシナイカ、恐ラク氣ガ付カナイデ居ルノヲ、イキナリ捕ヘテシマフ、誠ニ時ニ依ッテハ、此法案ナンゾハ都合ノ好イモノデハナイカ、ソレデ、私ハ斯ウ云フ切味ノ良イ法案ヲ政府當局ノ之ヲ提出シマス場合ニ當リマシテ、非常ニ周到ナル御研究ガアッタモノトハ存ジマスガ、之ヲ用キルニ當リマシテ、十分ニ心ヲシナケレバ、其結果ハ非常ニ恐ルベキモノガアリハシナイカ、其結果、我々萬民敬慕シ奉ル所ノ我ガ皇室ニ累ヲ及ボスヤウナコトハナイカト云フコトヲ、私ハ非常ニ心配イタスノデアリマス、深ク申スコトハ私ハ避ケタイト存ジマスガ、彼ノ虎ノ門ノ事件ノ因ッテ以テ起ッタ其原因ヲ考ヘテ見マスト、私ハ此懸念ニ堪ヘナイノデアリマシテ、茲ニ私ハ此法案ヲ如何ニ用キラレルカト云フコトニ付テ伺ッテ見タイノデアリマス、私ノ常ニ思ヒマスノニ、我我華族、或ハ特權階級ト稱セラレル者ガ假令、其榮爵ヲ失ヒ、其特權ヲ失フヤウナ時ガアツテモ、我々ハ少シモ悔ユルコトハゴザイマセヌケレドモ、我ガ皇室ニ聊カタリトモ累ヲ及ボスヤウナコトガアツテハ、モウ悔ヒテモ及バナイコトデゴザイマシテ、我々皇室ノ殊遇ヲ受ケル者ハ殊ニ此點ニ付テ心ヲシナケレバナラナイノデアリマス、私ハ此虎ノ門事件カラ鑑ミマシテ、茲ニ心配ニ堪ヘナイノデ、此名刀ノ切味ドウカト云フコトヲ私ハ伺ヒタイノデアリマス、今マデノ政府ノ之ニ對スル御用意及所信ガ伺ヒタイノデゴザイマス

〔國務大臣小川平吉君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(小川平吉君) 御答ヲ致シマス、第一ノ御問ハ普通選舉ガ實施セラレル曉ニハ社會黨、労働黨ノ加キモノガ出ルデアラウ、之ニ對シテ壓迫ヲ致シ、又刺戟シテ却テ不都合ナル事態ヲ惹起スル虞レハナイカ、斯様ナ御趣

意ト承リマシタ、成程、御説ノ如ク、將來ニ於テ社會黨或ハ勞働黨ナドト申スモノガ出テ參ルコトモアルデアラウカト考ヘテ居リマス、併ナガラ是等ノ黨派ガ或ハ國體ヲ變革シヤウ、或ハ私有財産ノ制度ヲ根本ヨリシテ否認シヤウト云フコトヲ實行セムトセルニアラザル以上ハ、本法ニ於テ何等干涉スル所ハ無イノデアアル、若シ是等ノ黨派ニシテ、右述ベマシタヤウナ事柄ノ實行ヲ圖リマスレバ、無論、私ハ本法ニ依ッテ取締ルノデアリマス、然ラザル限りハ、或ハ社會政策ノ上ニ付テ、或ハ勞働問題ノ點ヨリシテ、如何ナル主義主張ヲ致シ、是ガ實行ヲ圖ラウト致シマシラモ本法ニハ觸レナイ次第デアリマス、從テ別ニ不都合ナル刺戟ヲ與ヘルトカ、壓迫ニナルトカ云フヤウナコトハ無カラウト考ヘルノデアリマス、第二ニ、學校ニ於ケル此不穩ナル思想ノ研究ヲスル團體ヲ解散ヲ致シタ、此事ニ付テ或ハ却テ其反動トシテ怖ルベキ結果ガ到來イタシハセヌカト云フ御問ト承知イタシタノデアリマス、是ハ學生ハ固ヨリ學問ヲ研究ヲ致シテ居ル者デアリマス、青年ノ間、其思想ハ極メテ定マラズ、血氣ハ盛ンデアリマス、思想分別ニ乏シイ、斯様な者ガ自分ノ專念勉強ヲセナケレバナラス所ノ學問ヲ捨テ、サウシテ斯カル其不健全ナル思想ノ研究ヲスルト云フコトハ餘程是ハアブナイ、斯様な若イ人ガ不健全ナル書物ナドヲ讀ミマシテ、或ハ演説ヲ聴キ、煽動ニ乗ジ、サウシテ此無政府主義ニナリ、共產主義ニナッタ者ハ其例少クナイノデアリマス、故ニ學生ニ向ッテハ斯ノ如キ團結ヲ設ケ研究ヲスルコトハ止メサセルノガ當然デアラウト私ハ考ヘルノデアアル、是ガ反動トシテ、唯今、徳川侯爵ハ却テ此「テロリスト」ト云フヤウナ、暗殺ヲ實行スル者ガ出テ來ハシナイカト云フ御話デアリマス、成程、壓迫、干涉ニ依ッテ出ル者モ有ルカモ知レマセヌ、併ナガラ今日マデノ實例ニ依ッテ見マスルト云フト、取締ノ行届カザルガ爲ニ、此不健全ナル主義主張ヲ聴キマシテ、段々ト之ニ感染ヲシタ結果ガ、一步進ミニ二歩進ンデ、サウシテ多クハ「テロリスト」ト云フ者ニナルノガ多イノデアリマス、故ニ深入リラスル初メニ當ッテ、能ク之ヲ止メサセル所ノ方法ヲ講ジマスレバ、斯カル暗殺ヲ實行スルナドト云フ所マデ行カズニ濟ム、即チ

此大イナル禍ヲ未然ニ防グコトガ出來ルト云フ場合ガ多イヤウニ考ヘマス、故ニ本法ノ如キモノヲ設ケテ、甚シキニ至ラザル間ニ、之ヲ取締ッテ行カウト云フノデアリマス、唯今、御話ノ中ニ露西亞ノ例ヲ御引キニナリマシタ、露西亞ハ屢、ヤカマシイ取締ヲシタケレドモ、アノ通り崩レタデハナイカト云フ風ナ御話ト考ヘマス、他ノ諸國ハ却テ崩レナイ、是ハ、私ハ全ク徳川侯爵ト所見ヲ異ニシテ居ルノデアリマス、彼ノ佛蘭西革命ノ時分ニ非常ナ危険ナ思想ガ歐羅巴ニ傳播イタシマシタ、應テ大抵ノ國ハ落著イテシマッタ、獨リ露西亞ニノミハ引續キ怖ルベキ虛無黨ノ如キモノガ續イテ存在イタシテ居ッタ、而シテ先般、既ニ彼ノ如キ大變革ヲ生ジタノデアリマスガ、是ハ露西亞ノ國情ノ違ヒト思フ、即チ貴族、富豪ノ專制、國民ノ無智蒙昧ナルコト、多數ノ民族ガ居ッテ國民ノ間ノ感情ガ少シモ疏通シテ居ラスコト、社會組織ノ極メテ不都合ナルコト、政治ノ惡イコト、様々ナ事ガ寄合ッテ參ッテ、現在ノ組織其モノガ甚ダ不都合ニ出來テ居ル、不自然ニ出來テ居ル、之ニ加フルニ、彼ノ歐洲大戰爭ニ乗ジテ、國民ハ非常ナ困難ニ陥ッタ、豫テヨリシテ蔓延シテ居ッタ所ノ惡思想ガ此間ニ乗ジテ、彼ノ怖ルベキ革命ヲ致シタト云フコトガ事實デアラウト思フ、即チ國情ノ相違ト云フコトガ、全ク私ハ露西亞ノ如キ大變革ヲ生ジタ大イナル原因デアラウト思フ、之ヲ取締ッタガ爲ノ反動トハ私ハ考ヘテ居ラス、取締ラナカッタナラバ、尙更、早く出來タト思ヒマス革命ガ、……故ニ取締ヲシタ爲ノ反動トシテ見ルベキ状態ヲ出シタト云フコトハ、私ハ考ヘテ居ラスノデアリマス、勿論、政治上ノ不當ナル干涉ヲスル、或ハ思想ニ立入ッテ學問ノ研究ニマデ干涉スルト云フ如キコトデ、國民ノ憤リヲ招イタナラバ、是ハ勿論、別ノ話デアリマスガ、併シ社會ヲ破壊シ、國家ヲ破壊シヤウト云フ運動ニ著手ヲシテ居ル者ガアッテ、之ニ對シテ刑罰ヲ科スルト云フコトハ、少シモ善良ナル國民、普通ノ學者デアリ研究家ト云フモノニ對シテ、何等刺戟ヲ與ヘルコトハナイト思フノデアリマス、此法律ニ依ッテ困難ヲ感ズル者ハ無政府主義者、共產主義者デアリマス、無政府主義ニ關係ナク、共產主義ニ關係ナキモノハ何等心配スルコトモ無ケレ

バ、何等、刺戟ヲ受ケルコトハ無イト私ハ確信シテ疑ハナイノデアリマス、又徳川侯爵ハ此法ヲ適用スルニ當ツテ、司法官ガ適用方法ヲ誤ツテハ困ルト云フ御心配、誠ニ御尤モノ御心配ト考ヘマスルガ、併ナガラ我國ノ司法官ハ、誠ニ立派ナ者デアリマシテ、或時ニハ常識ニ缺ケタコトガ有ルト非難ヲ受ケ

タコトモゴザリマスケレドモ、今日ハ段々改善セラレマシテ、十分國民ノ信頼ヲ保ツテ居ルコトト私ハ信ジテ居ル、又此法律ヲ適用スルニ當リマシテハ、御質問者ノ御懸念セラル、ガ如キコトハ私ハ無カラウト思フ、若シ其法律ノ條文ガ曖昧模糊トシテ解釋ニ苦シムヤウナモノデアリマシタラ、此適用ニ當ツテ懸念モアルデアリマセウ、本法ハ第一ニ、國體ヲ變更セムトスル者、第二ニ、私有財産制度ヲ根本的ニ否認スル者デ、所謂、無政府主義者、共產主義者ノ之ヲ實行セムトスル者ヲバ罰スルト書イテアル、數年前ニ御院ニ提出ニナリマシタ所ノ過激社會運動取締法案ナルモノハ、無政府主義者クハ社會主義ニ關シ朝憲ヲ紊亂スル事項ヲ宣傳シ又ハ宣傳セムトシタル者トナツテ居リマシタ、是デモ解釋ニ餘リ迷フヤウナコトハ無カラウカト私ハ考ヘマスケレドモ、此文字デアリマシタラバ或ハ隨分適用上ニ於テ疑義ヲ生ジ、或ハ其範圍ヲ不當ニ擴張セラル、ガ如キ虞レモアツタカモ知レマセヌ、今日ハ斯ノ如キ所ニ十分ニ心ヲ用キマシテ、苟モ法律ヲ不當ニ範圍ヲ擴張シテ無辜ノ民ニマデ及ボスト云フ如キ事ノ無イヤウニ、十分ニ研究者慮ヲ致シマシタル結果、疑ハシキ事柄ハ總テ之ヲ削リ去リマシテ、而シテ少シモ疑ナイ所ノ國體ノ變革ト私有財産ノ根本的否認、此ニツダケノ取締法ヲ出シタノデゴザイマスカラ、今日ノ信用アリ、又學識アル所ノ我國ノ司法官ガ、此適用ニ當ツテ、不當ニ範圍ヲ擴張メテ無辜ノ民マデモ之ニ引ツカケルト云フ、假令、内閣ガ如何ニ更迭ヲ致シマシテモ、私ハ左様ナ事ハ無カラウト思ヒマス、殊ニ司法官ハ獨立デアリマシテ、幸ニ我國ノ司法官ハ、内閣ガ度々更迭ヲ致シマシテモ、内閣ノ干渉ニ裁判ノ公平ヲ缺イタト云フガ如キ批評ハ、今日マデ耳ニ致シタコトガナイノデアリマス、實ニ我國ノ司法官ノ爲ニ我々ハ悦ンデ居ルノデア

ル、將來ト雖モ此司法官ニ對シテハ私ハ十分ニ信頼ヲ致シテ、決シテ此内閣ノ更迭、或ハ政黨派ノ消長等ニ依ツテ、此適用ヲ二三ニスルガ如キコトハ斷ジテ無イト云フコトヲ私ハ確信ヲ致シテ居ルノデアリマス

○議長(公爵徳川家達君) 志村源太郎君

〔志村源太郎君演壇ニ登ル〕

○志村源太郎君 私ハ本法案ヲ制定イタサレナケレバナラヌ事情ノ存在スルコトヲ極メテ遺憾トスル者デアリマス、種々ノ方面カラ考慮ヲ致シマシテ、斯様ナ法案ガ我國ノ現時ニ於テ制定ヲ要スルト云フ事情ニアリマスルコトハ、誠ニ悲ムベキ事柄ト存ズルノデアリマス、依テ敢テ辯ヲ好ミマセヌデ、謹ンデ當局ノ御答辯、先輩諸君ノ御質問ニ對スル御説明ヲ拜聽イタシマシテ、而シテ此法案ヲ十分ニ理解イタシタイト試ミマシタノデアリマス、大體ニ於テ午前中、又衆議院ニ於テ内務司法兩大臣ノ御説明ニナリマシタコトヲ以テ、大體ニ於テ了解イタシタヤウニ存ズルノデアリマス、併ナガラ何分ニモ事柄ガ現在ノ經濟組織ノ移リ變ハツテ行カウト云フ場合ニ於テ、或ハ私有財産制度トカ云フヤウナ字ヲ御使用ニナリ、又之ヲ否認スルト云フ、或程度ヲ豫期シテ居ル所ノ字句ナゾガ存在イタシテ居リマスルガ爲ニ、茲ニ私ハ念ノ爲ニ、自分ハ了解イタシタ積リデアリマスルガ、念ノ爲ニ當局ノ明確ナル御答辯ヲ拜聽イタシテ置キタイト存ズルノデアリマス、ソレハ私有財産制度ノ否認ト云フ事柄ニ付テデゴザイマス、而モソレハ敢テ私ハ理想論ヲ述ベルノデハゴザイマセヌ、現在ニ直而シテ居ル所ノ事實竝ニ將來ニ起リ得ルト考ヘマスル所ノ可能的事實ニ鑑ミマシテ、自分ノ疑問ヲ申上ゲマシテ、サウシテ立法ノ趣意ハ斯様デアルト云フコトノ極メテ簡單ナル「イエス」「ノー」ノ御答辯ヲ拜承イタシタイト存ズルノデアアル、ソレハ何デアルカト申シマスルト、此私有財産制度否認ト云フ事柄ト産業組合トノ關係デゴザイマス、申ス迄モナク、産業組合ナルモノハ、今日我國ニ於テハ大ナル發達ヲ致シテ居リマシテ、既ニ其數ガ一萬四千ノ數ニ達シテ居リマシテ、是等ニ加入シテ居ル所ノ組合員ハ三百萬以上ニナツテ居ルノデアリマス、是ハ世帯主デアリマス、故

ニ一世帯ニ五人ノ平均ノ人ガ住居スルト致シマスレバ、千五百萬以上ノ國民ガ産業組合ノ事業ニ關係イタシテ居ルノデアリマス、而シテ此産業組合ナルモノハ申ス迄モナク、主トシテ中産以下ノ階級ノ者ガ、或ハ生産者、或ハ消費者、ソレ等ガ此自由競争ノ激烈ナル間ニ立チマシテ、自己ノ地位ヲ維持シ、自己ノ産業ヲ進メ、生活ヲ向上シヤウト云フ爲ニ、組織イタシマスル所ノ機關デアルコトハ申上ケル迄モナイノデアリマス、從テ或ハ物價騰貴ノ場合、生活ノ危険ヲ侵サレル場合ニ於キマシテハ、所謂消費組合ナルモノヲ組織イタシマシテ、直接ニ生産者ト接觸イタシマシテ、中間機關ヲ省キマシテ、所謂經濟上ノ利得ト云フ、中間利得ヲ省略イタシマシテ、直チニ生産者カラ消費ガ自分ノ必要トスル所ノ品物ヲ買取り、現在ノ經濟組織ニ向ッテ多少ノ變更ヲ試ミヤウ、自ラ生産者カラ買取り、中間ノ仲買商ノ利益ハ省カウ、而シテ自分等ノ生活ヲ安易ニシヤウ、斯様ナ消費組合ヲ組織イタシマス、或ハ又共同生産ノ場合、共同シテ生産ヲ致スト云フ場合モゴザイマス、中ニハ農具機械ヲ共同ニ持チマシテ、サウシテ循環イタシマシテ、組合員ガ交替シテ使用スル、脱穀ノ機械其他ノ機械ヲ使用スル、若クハ進ンデ田畑等モ共同ニ所有イタシマシテ、サウシテ成ルベク地主トカ、小作人トカ言ハズシテ、其土地カラ上ガル所ノ利益ヲ耕作者自身ニ直チニ收メヤウ、サモナケレバ生活ニ困ルカラト云フコトカラシテ、共同生産ニマデモ進ム時代ニ相成ッテ居ルノデアリマス、殊ニ近年地主小作ノ問題ノ紛糾シマス地方ニ於キマシテハ、遂ニ村中ノ土地ヲ舉ゲマシテ組合ノ所有ト致シマシテ、サウシテ其土地ノ所得ヲ組合員ニ分割スルト云フ制度ニナリマシタ所ガ、アチコチニ散見イタスノデアリマス、サモナクテモ或ハ其村ニアリマス所ノ地主小作ガ互ニ話合ヒラ付ケマシテ、其村中ニ組織シテ居ル所ノ産業組合ニ其村中ノ土地ヲ共同管理セシメテ、サウシテ今マデノ小作人ハ耕作人トナリマシテ、其利益ヲ地主ト耕作人トデ組合ノ裁キヲ以テ分配ヲスル、斯様ナ制度ニモ段々相成ッテ參ルノデアリマス、是等ハ管理者デゴザイマス、併ナガラ尙ホ進ンデ一方所有權ヲ組合ニ移シテ、サウシ組合ノ耕作人トナッテ、即チ組合ハ自分等ノ組織ス

ルモノデアリマスカラ、自ラ所有者トシテ自ラ又其耕作人トナッテ、中間ノ利益ヲ省クコトヲ以テ、今日ノ經濟ノ變遷ノ事情ニ對應シテ行カウト云フ傾向ガ頻々トシテ見エテ來テ居ルノデアリマス、斯様ナ必要ガ生ジマシタ場合ニ於キマシテ、所謂、私有財産制度ノ否認ト云フ言葉ガ、又否認ノ目的ヲ以テ結社ヲスルト云フコト、又否認ノ目的ヲ以テ人ニ勸誘、煽動スルト云フ言葉ガ、ドノ程度マデ此法律ニ當嵌マルモノデアルカ、全然當嵌マラヌモノデアルカト云フコトノ疑感ガ、或場合ニ依ッテハ生ジャウカト思フノデアリマス、司法大臣ノ先刻來ノ度々ノ御説明デ、是ハ私有財産ノ根本ヲ否認スルモノニ適用スル法律デアルト云フ御話デ、私モ了解シマシテ、多分私ガ前申シマシタヤウニ、組合ニ土地ノ所有ヲ移シ、又移スコトガ適當デアルト云フコトヲ高唱スル……ソレヲ高ク唱ヘル、ソレヲ人ニ勸誘スルト云フヤウナ事柄ハ、本法ノ適用スル限リデハナイト存ズルノデアリマス、併シ不幸ニシテ此法律ノ中ニハ根本ト云フ字ハ見出セヌノデアリマス、唯、私有財産ノ制度ヲ否認スルト云フノハ、私有財産ノ土臺カラシテ否認スルノデ、即チ根本ノ否認デアルト云フ御説明デアラウト存ズルノデアリマス、併シ又此法律ヲ適用スル警察官又司法官、此人ノ多キ又其理解ノ深イ淺イノ度合、是等ヲ考ヘテ見マスト、果シテ如何ナル場合ニ於テモ大臣ノ説明セラレマシタ通り産業組合員ガ、其組合ニ組合員タル者ガ全部土地ヲ引渡スガ宜カラウ、サウシテ其土地ノ所有ヲ組合ニ移シ、組合員ヲシテ之ヲ耕サシメルガ宜カラウト云フコトヲ唱へ、又ソレヲ他ニ勸誘シ、又進ンデハ之ヲ町村ノ所有ニシタ方ガ最モ宜カラウ、即チ私有ヨリハ公有ノ方ガ最モ宜カラウ、或ハ國有ニシタ方ガ最モ宜カラウ、斯様ナ論ニ至ラヌトモ限ラヌノデアリマス、斯様ナ場合ニ於キマシテ、是ハ私有財産制度ヲ根本カラ否認スルモノデハナイカラ宜シイ、斯ウ云フ御説明デアリマスルガ、ソレハ果シテドノ場合ニ於テモ大丈夫デアルカ、ドウモ斯ウ云フコトヲ能ク此立法ノ場合ニ於テ立法ノ精神ト云フモノヲ、コ、デ明カニシテ戴カヌト云フト、警察官ノ多、キ司法官ノ多キ、或ハ間違ッテ、左様ナモノハ是ハ農ニ一城ヲ陷レ、夕ニ一城ヲ陷ル、手段ニ出ヅルモノデ、要

スルニ是ハ一ツ／＼片端カラ陷シテ行ッテ、遂ニ私有財産制度ヲ根本カラ覆
スモノデアアル、斯様ニ解釋サレルコトガアツテハ、誠ニ此時代ニ於テ此國民
ノ多數ノ希望ト出合ハヌコトガ起リハセヌカト思フノデアリマス、故ニ此立
法ノ精神ハ左様ナモノデナイ、斯ウ云フコトヲ此場合ニ於テ確然明確ニ御斷
言ノ御説明ガ欲シイト存ズルノデアリマス、私ハ左様ナモノハ適用サレナイ
ト、先刻カラノ御説明デ了承イタシマスルガ、尙ホ誤解ノ無イヤウニ左様ナコ
トハ決シテ此法ノ精神デナイト云フコトヲ御説明ヲ願ヒタイト思ッテ居リマ
ス、殊ニ一言申添ヘナケレバナラヌノハ、露西亞トノ關係デゴザイマス、露西
亞ト云フ國ハ御承知アラセラレテ居ル通り、産業組合ノ非常ニ發達シタ國デ
アリマス、革命以前ヨリ非常ニ發達シテ居リマシテ、革命政府ガ尙ホ此産業組
合ノ制度ノ侮ルベカラザルコトヲ知リマシテ、遂ニハ之ヲ非常ニ利用イタシ
マシテ、又非常ニ發達イタシマシタカラ、現時ニ於テ露西亞ニ於テハ此産業組
合制度ハ非常ニ普及イタシテ居リマス、日露ノ國交ガ茲ニ結バレマシテ、兩國
民ガ互ニ交通ヲ致シマシテ、互ニ意思ノ交換ヲ致シマシテ、而シテ産業組合、
我國ノ産業組合ト露國ノ産業組合トガ自然ニ段々ト事業上ノ打合セラシ、意
思ノ交換ヲシ往來ヲスルト云フコトハ、自然ニ起ルベキ現象デアアルカト想像
セラレルノデアリマス、現今ニ於テハ何等ノ關係モゴザイマセヌ、何等ノ交通
モゴザイマセヌ、併ナガラ將來ヲ考ヘテ見マスルト、同ジ事柄ヲ致シテ居ル兩
國ノ機關デゴザイマス、是等ハ自然ニ關係ヲ有タヌトモ限ラヌノデゴザイマ
ス、而シテ露西亞ハ御承知ノ通り段々ト新經濟政策ヲ採ッタニハ違ヒアリマセ
ヌケレドモ、依然トシテ共產主義ヲ保持シテ居ルモノデアリマス、其下ニ立ッ
テ居ル所ノ産業組合デアリマス、我國ノ産業組合ハ其精神ニ於テ大ニ違ッタ所
ガゴザイマス、大ニ違ッタ所ガゴザイマスルガ、併ナガラ御互ニ交通ヲシテ居
リマスル中ニ、或ハ十分ニ我國ノ産業組合ヲ了解セラレヌ所ノ警察官若クハ
司法官等ガ此交通ノ頻繁ナルヲ誤解セラレ、而シテ又所謂、私有財産制度ハ或
ハ硬過ギルカラ、ソロ／＼ト覆スモノデハナカラウカト云フ精神ヲ以テ、唯
今申シタ所ノ土地ノ共同所有ヲ唱ヘタリ致ス場合ニ於テ、是ハ此治安維持法

ニ當ルモノデアアル、斯様ニ御取扱ヒニナリマシテハ、是ハ憂フベキ事態ヲ來
スモノ思ヒマスル、而シテ之ニ依ッテ苦シム者ハ中産以下ノ者デアリマス、
私ノ申上ゲマシタコトハ、言葉ガ十分ニ足リマセヌノデアリマスガ、産業組
合ノ全體ガ現在ノ私有財産制度ノ缺點ニ向ッテ之ヲ補ッテ行カウト云フ仕組
デアリマス、從テ現在ノ私有財産制度カラ起ル所ノ世間普通ニ言ハレル所ノ資
本主義、資本主義ノ組織ニ向ッテハ、或ハソレヲ利用セズ、寧ロソレヲ排斥
セムトスル場合ガ生ゼヌトモ限ラヌノデアリマス、故ニ單純ニ現狀維持ノ立
場カラ見マスルト、或ハ産業組合ナルモノガ露西亞ノ産業組合ト聲息相通ジ
テ、サウシテ段々ト我國ノ私有財産制度ヲ否認シテ行クモノデハナカラウ
カ、斯ウ云フヤウナ疑ヲ以テ此法律ヲ適用スルヤウナコトガ出來ハセヌカト
云フコトヲ心配イタスノデアリマス、政府當局ノ御説明デハ左様ナ心配ハ要
ラヌヤウニ存ズルノデアリマスガ、若シ此法律ノ適用ノ場合ニ於テ左様ナ誤
解ガアツテハナリマセヌカラ、左様ナ趣意デナイト云フコトデアリマスルナラ
バ、其簡單ナル御明言ヲ得マシテ、此立法ノ精神ヲ法律制定ノ場合ニハッキ
リシテ置キタイト斯様ニ感ズルノデアリマス、是ガ私ノ質問ノ要點デ、唯一
ツデアリマス

〔國務大臣小川平吉君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(小川平吉君) 唯今、御質問ニナリマシタ事柄ハ無論、本法ニハ觸
レマセヌノデゴザイマス、本法ハ私有財産制度其モノヲ否認スル、即チ人ノ所
有權ト云フモノヲ全ク無視シテ掛カル者ダケヲ罰スルノデアリマス、唯今、御
述ベニナリマシタ所ノ共同生産デアルトカ、或ハ共同管理、是等ノ事柄ハ財
産ノ使用收益ノ方法ニ過ギナイノデアリマス、私有財産制度ノ改良ト云フコ
トデアリマスレバ、少シモ構ヒマセヌ、ノミナラズ、益、是ハ改良スルノハ
結構ナコトデアラウト思フノデアリマス、唯制度其モノヲ否認シテ、人ノ所
有權ヲ認めナイ、即チ土地デモ總テノ財産デモ皆取上ゲテシマフ、沒收シテ
シマフ、斯ウ云フノガ即チ制度其モノヲ否認スル、所有權ヲ無視スルト云フ

ノデアリマスカラ、所有權ヲ認メテ是ガ利用方法トシテ共同ノ管理ヲスルトカ、所有スルトカ、共同生産ヲスルトカ、乃至ハ進ンデ私有財産制度ニ缺陷ガゴザイマスレバ、此疵ヲ改良イタシテ行クト云フ事柄ハ少シモ之ニ觸レナイト云フコトヲ茲ニ明言ヲ致シテ置キマス、又産業組合ガ、日本ノ産業組合ガ、露國ノ産業組合ト交通ヲ始メマシタ場合ニ付テハ御懸念ノ點デゴザイマス、是ハ無論、政府ニ於キマシテハ、斯カル場合ニ於テハ慎重ナル態度ヲ以テ、其ヤリ方ヲ研究ヲ致シテ見マシテ、明カニ本法ニ觸レルモノデゴザイマセヌケレバ、決シテ之ニ手ヲ著ケルヤウナコトハ致サナイ考デゴザイマス、但シ斯ノ如キ場合ニ於テハ産業組合其モノニ於テモ露西亞ノ方ノ産業組合カラ赤化ヲサレナイヤウニ、一ツ十分ニ注意セラレルヤウニ志村君ニ於テ特ニ御心配アラムコトヲ、此席ヨリ私ハ御希望ヲ申上ゲテ置キマス

○議長(公爵徳川家達君) 是ニテ質疑ノ通告者ハ終リマシタ

○子爵西大路吉光君 治安維持法案ハ重要ナル案件デゴザリマスルガ故ニ、特別委員ノ數ハ十五名ニ致シテ、其ノ指名ヲ議長ニ一任アラムコトノ動議ヲ提出イタシマス

○大山綱昌君 賛成

〔其他〕賛成〔ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 西大路子爵ノ動議ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 過半数ト認メマス、特別委員ノ氏名ヲ書記官ヲシテ朗讀ヲ致サセマス

〔小林書記官朗讀〕

治安維持法案特別委員

公爵 二條 厚基君 伯爵 堀田 正恒君 男爵 大井 成元君

子爵 伊東 祐弘君 子爵 大河内 輝耕君 子爵 板倉 勝憲君
男爵 田 健治郎君 渡 邊 暢君 岡 喜七郎君
男爵 千秋 季隆君 男爵 福原 俊丸君 男爵 黒田 長和君
南 弘君 湯地 幸平君 土田 萬助君

○議長(公爵徳川家達君) 日程第二、船舶無線電信施設法案、政府提出、衆議院送付、第一讀會、犬養遞信大臣

船舶無線電信施設法案

右政府提出案本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也

大正十四年三月十日

衆議院議長 粕谷 義三

貴族院議長公爵徳川家達殿

船舶無線電信施設法

第一條 左ノ各號ノ一ニ該當スル日本船舶ハ無線電信ノ施設ナクシテ遠洋航路又ハ近海航路ニ於テ之ヲ航行セシムルコトヲ得ス但シ航海ノ目的其ノ他ノ事情ニ依リ已ムコトヲ得スト認メラルルトキハ主務大臣ハ期間ヲ指定シ其ノ施設ナクシテ之ヲ航行ノ用ニ供セシムルコトヲ得

一 總噸數二千噸以上ノ船舶

二 五十人以上ノ人員ヲ搭載スル船舶

前項第二號ノ人員ハ旅客ニ付テハ旅客定員ニ依リ之ヲ算定ス

傷病船員ノ補充、海難救助其ノ他已ムコトヲ得サル事由ニ因リ臨時ニ搭載シタル人員ハ之ヲ第一項第二號ノ人員中ニ算入セス

第一項第二號ノ船舶ニシテ總噸數二千噸未満ノモノニ付テハ主務大臣ハ別段ノ規定ヲ設クルコトヲ得

第二條 當該官吏ハ無線電信施設ノ検査ヲ行フ必要アルトキハ何時ニテモ船舶ニ臨檢シ又ハ其ノ航行ノ停止ヲ命スルコトヲ得

第三條 船舶所有者又ハ船長カ本法、本法ニ基キテ發スル命令又ハ前條ノ航行停止ノ命令ニ違反シテ船舶ヲ航行セシメタルトキハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

前項ノ規定ニ該當スル船舶所有者カ未成年者若ハ禁治產者ナル場合又ハ法人ナル場合ニ於テ其ノ者ニ適用スヘキ罰則ハ其ノ法定代理人又ハ法令ノ規定ニ依リテ法人ヲ代表スル者ニ之ヲ適用ス

第四條 正當ノ事由ナクシテ當該官吏ノ臨檢ヲ拒ミ妨ケ若ハ忌避シ又ハ其ノ尋問ニ對シ答辯ヲ爲サス若ハ虛偽ノ陳述ヲ爲シタル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第五條 本法ニ於テ船舶所有者ニ關スル規定ハ船舶共有ノ場合ニ在リテハ之ヲ船舶管理人ニ、船舶貸借ノ場合ニ在リテハ之ヲ船舶賃借人ニ適用シ船長ニ關スル規定ハ之ヲ船長ニ代リテ其職務ヲ行フ者ニ適用ス

第六條 本法ハ日本船舶ニ非サル船舶ニシテ本法施行地内ノ港ニ出入スルモノニ之ヲ準用ス

附 則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

〔國務大臣犬養毅君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(犬養毅君) 船舶無線電信施設法案ノ提出ノ理由ヲ述ベマス、是

ハ極メテ簡單ナモノデゴザイマシテ、近來船舶ノ遭難ガ非常ニ多イノデ、久シイ間、無線電信ヲ設ケネバナラス、之ヲ強制シナケレバナラスト云フ問題ガアリマシタガ、愈之ヲ實行シナケレバナラスト云フ時機ニナリマシタ、ソレデ設ケマスノハ二千噸以上ノ船舶、ソレカラ五十人以上……人ヲ五十人以上載セテ居ル船、之ニ強制シテ無線電信ヲ設ケサシテ、而シテ海上ニ於ケル生命ノ安全ヲ圖ラウト云フ法案デゴザイマス、御承知ノ通りニ、各國トモ唯今デハ皆設ケテ居リマスルガ、其動機ハ千九百十二年ニ大西洋デ「タイタニック」號ガ沈没イタシマシテ非常ナ人命ヲ失ッタト云フ年ニ、亞米利加ガ直グ此強制法ヲ設ケマシテ、ソレカラ僅カ二年經チマシテ倫敦ニ英佛米獨其他ノ諸國ノ代表ガ會合シマシテ、デ、此間ニ國際協約ガ成立チマシテ調印マデハ致シタノデアアル、所ガ直グ此大戦勃發ノタメ批准ヲ經ルノ違ナクシテ其儘ニナツテ居リマス、併ナガラ批准ハ經マセヌガ、之ニ會合シマシタ主モナル國ハ皆強制法ヲ設ケテ居リマス、單リ日本ニハマダソレヲ設ケマセヌ爲ニ、現在、此日本ノ遠洋航海ニ從事シテ居リマスモノハ、此強制シテ居ル國ニ行キマス、ト、コ、デハ強制サレルノデアリマス、所ガ強制範圍ヲ離レマスルト、設備ハ壞ハシマセヌガ、乗組ンデ居ル所ノ技術者ヲ下ロシテシマツテ、經費ノ節約ヲヤルト云フヤウナ有様デ、矢張り強制サレタ遠洋航海ニ從事シテ居ルモノモ、事實ハ往々ソレヲ無クシテシマウト云フ有様デ、況シテ此近海航路ニ從事シマスモノハ、此設備ノ無イ爲ニ非常ナ困難デ、失ハナイデ濟ムベキ人命ヲ失ツテ居ルノデアリマス、ソレデ此際ニ是非トモ之ヲ行ヒタイ、ソコデ二千噸ト致シマシタノハ各國ノ行ツテ居リマス事例ニ鑑ミ、又日本ノ船舶業者ノ經濟状態ニ鑑ミマシテ、先ヅ二千噸位ナ所ニ止メヤウ、斯ウ云フコトニ致シマシテ、此法案ヲ提出イタシマシタ、ドウゾ御協賛ヲ願ヒタイノデアリマス

○議長(公爵徳川家達君) 別ニ御質疑モ無イト認メマスカラ、本案ノ特別委員ノ氏名ヲ書記官ヲシテ朗讀ヲ致サセマス

〔小林書記官朗讀〕

船舶無線電信施設法案特別委員

侯爵 大隈 信常君 子爵 五辻 治仲君 淺田 徳則君

男爵 郷 誠之助君 男爵 伊藤 文吉君 橋本 圭三郎君

鍋島 桂次郎君 平尾 喜三郎君 溝手 保太郎君

○議長(公爵徳川家達君) 日程第三、第四ハ同一委員ニ付託セラレマシタカラ報告モ一括シテ煩ハシ、又一括シテ議題ト致シマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第三、輸出組合法案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、第四重要輸出品工業組合法案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、川村伯爵

輸出組合法案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十四年三月六日

右特別委員長

伯爵 川村 鐵太郎

貴族院議長公爵徳川家達殿

重要輸出品工業組合法案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十四年三月六日

右特別委員長

伯爵 川村 鐵太郎

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔伯爵川村鐵太郎君演壇ニ登ル〕

○伯爵川村鐵太郎君 唯今、議題ニ上ボリマシタル兩法案ハ、今議長ノ御宣告ノ通り關聯シテ居リマスルカラ、一括シテ御報告ヲ申上ゲタイト思ヒマス、此兩法案委員會ハ二月ノ二十四日ニ第一回ヲ開キマシテ、以來五回ニ互リマシテ、準用法文共ニ全部ノ逐條審議ヲ行ヒマシタ結果、三月ノ八日ニ至リマシテ、別ニ之ニ對スル反對モゴザイマセズ、滿場一致ヲ以テ可決イタシマシタ次第ゴザイマス、是ヨリ極ク簡單ニ此内容ニ付キマシテ一言申上ゲテ置キタイト思ヒマス、我國ノ工業状態ヲ仔細ニ研究イタシテ見マシテ、五人以上ノ従業員ヲ使役シマスル工場ハ約五萬アリマシテ、其職工數ハ百八十萬人ニ達スルノデゴザイマス、其内、百人未滿ノ工場ハ四萬八千ニ達スルノデアリマシテ、是ノ従業員ハ七十六萬人ニ達スルノデアリマス、而シテ此中ニ全然電動機ノ設備ノアリマセヌ工場ハ一萬三千五百デアアルノデ、以テ其工業組織ノ甚ダ幼稚ナルコトヲ知ルコトガ出來ルノデアリマス、之ニ従業員ノ五人以下ノモノヲ加ヘマスレバ、蓋シ其數ハナカク増加スルノデゴザイマス、此小工業者ハ雜然トシテ奮闘イタシテ居リマシテ、我國ノ輸出品製造ニ當リマシテ、重要ナル位置ヲ占メテ居リマスルニ拘ラズ、其資力ハ甚ダ薄弱デアリマシテ、中ニハ除外セラレル者モアリマスルガ、概シテ其資力ハ薄弱デアリマス、其施設ハ十分デナイノデアリマス、設備モ至ッテ不完全デアリマシテ、原料、材料ノ取得、製品ノ販賣ニハ甚ダ不利ノ位置ニアルノデアリマス、工業組織モ甚ダ統一ノアリマセヌ不完全ナ組織アリマシテ、多クノ製品ハ漫然トシテ製造サレ、問屋、賣込商、輸出商ノ手ヲ經テ海外ニ現ハレルノデアリマス、資力薄弱デアリマス結果、品質ノ如何、信用ノ如何ハ顧慮スルノ餘裕ガ無イノデアリマスカラ、原料、材料……不熟練、其他、設備ノ不完全ノ原因ニ加ハリマシテ、遂ニ粗製濫造ノ弊ニ陥リ易イノデアリマス、又是等、各小工業者ノ間ニ何等ノ聯絡ガゴザイマセヌカラ、勢ヒ製品ノ不統一ト

ナリマス、品質ハ從ヒマシテ到底多量ニ同ジ性質ノ物……均質ノ物ヲ生産スルコトガ甚ダ困難デアリマス、是レ實ニ粗製濫造ノ弊ト相俟チマシテ、我國輸出工業ニ一大缺陷ヲ爲スモノデアリマス、斯ノ如キモノハ畢竟唯今、申述ベマシタ小工業者ノ自覺ノ無イ所カラ起リマスコトハ少クアリマセヌガ、畢竟、我國ノ輸出品ノ工業組織ガ十分ニ發達イタシテ居ラヌト云フコトニ依ルノデアリマス、此根本ノ缺陷ヲ除キマセヌ限リ、販賣ノ開拓、製品ノ改良ニ力ヲ盡シマシテモ、外國市場ニ於テ有利ナ位置ニ我ガ輸出品ハ立ツコトハ甚ダ困難デアリマス、斯カル故ニ、此兩組合法案ハ此缺陷ニ對シテ共同シテ、組合員ガ均一ノ生産ヲ致シ、又相當ノ研究ヲ致シ、言葉ヲ換ヘテ申シマスレバ、輸出品工業ニ於ケル難然トシタ所ノ工業組織ヲ整備イタシテ、小工業者ニ統一アリ秩序アリ、合理的ニシテ且ツ統制アル事業ヲ致サシムルト云フコトガ、此組合法案ノ目的デアリマス、委員會ニ於キマシテハ二三御意見ガ有リマシタカラ、ソレヲ序デナガラ御紹介イタシテ置キマス、此組合法ハ至極結構デアルケレドモ、兎角、我國ノ組合法案ハ其進歩ハ甚ダ緩慢デアル、此法案ガ成立シタ曉ニ、其發達ヲ同ジヤウニ甚ダ憂ヘルノデアルト云フ御意見モ有リマシタ、其他、斯ノ如キ小工業者ヲ纏メテ一ツノ組合ヲ造ツタ所ガ、其指導者ヲ得ルト云フコトニ付テハ甚ダ困難デハナイカ、兎ニ角、政府ハ此兩法案ノ遂行ハ餘程ノ努力ヲシ、餘程ノ研究ヲ將來シナケレバ、此法律ヲ……組合法ヲシテ有利ニ最モ適切ナル働キヲ爲サシムルト云フコトハ、非常ニ困難デアルト云フコトヲ恐レルト云フコトデアリマシタ、右様ノ次第ニ於キマシテ先程申上ゲマス通り、此兩組合法案ハ何等ノ反對ナクシテ、全會一致ヲ以テ可決決定シタ次第デゴザイマス、此段甚ダ簡單デアリマスルケレドモ申上ゲマス

○議長(公爵徳川家達君) 唯今、川村特別委員長ノ報告セラレマシタ兩案ノ第二讀會ヲ開クコトニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス
○大山綱昌君 賛成
○議長(公爵徳川家達君) 直チニ兩案ノ第二讀會ヲ開クト云フ西大路子爵ノ動議ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 議案全部ヲ問題ニ供シマス、全部原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ兩案ノ第三讀會ヲ開クト云フ動議ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 散會前ニ御諮リヲ致スコトガゴザイマス、本日、犬塚勝太郎君病氣ニ付キ教育改善及農村振興基金特別會計法案ノ特別委員ノ辭任ノ申出ガゴザイマシタ、之ヲ許可イタスコトニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、就キマシテハ補闕トシテ
南弘君ヲ指名イタシマス

○議長(公爵徳川家達君) 次ノ議事日程ハ決定次第御通知ニ及ビマス、本日
ハ是ニテ散會イタシマス

午後三時一分散會

